

令和6年度 九州工業大学

学生生活案内

2024



国立大学法人 九州工業大学

学 歌 (校歌)

西条八十 作詞
堀内敬三 作曲

一、

汪洋^{たぎ}う玄海の
曙^{しやうま}きよき檀山の
こ、鎮西^{ちんせい}に岩^{いわ}して

深^{ふか}きに優^まる智^ちを探^{たづ}り
崇^{たか}き理^り想^{さう}を仰^あぎつゝ、
輝^あく歴^{れき}史^し燦^{さん}星^{せい}霜^{そう}
我^{われ}等^らの歴^{れき}史^し
あゝ光^ひ栄^{えい}ある母^{はは}校^{がう}

二、

科^か学^{がく}の斧^{おの}の一^{いつ}閃^{せん}に
救^{くわい}世^{せい}の業^{わざ}を現^{あらわ}すべ^べき
巨^こ人^{にん}の愛^{あい}の学^{がく}窓^{まど}に
若^{わか}き学^{がく}徒^たの意^い気^き高^{たか}し

自^じ然^{ぜん}の神^{かみ}秘^ひ打^{うち}ち碎^{くだ}き
希^き願^{げん}は燃^もゆる溶^と缸^{くわ}炉^ろ
我^{われ}等^らの使^{つかい}命^{めい}
あゝ光^ひ栄^{えい}ある母^{はは}校^{がう}

三、

友^{とも}は集^{あつ}まり散^ちすれど
築^{つく}く文^{ぶん}化^かの金^{きん}字^じ塔^{たつ}
い^いでや進^{すす}まん天^{てん}翔^{しやう}る
鳳^{ほうりゆう}龍^{りゆう}の旗^{はた}かざしつゝ、

蒼^{そう}穹^{きゆう}燃^もゆる北^{きた}筑^{ちく}に
不^ふ滅^{めつ}の誓^{ちか}い頼^{たの}もしや
我^{われ}等^らの歩^{あゆ}み
あゝ光^ひ栄^{えい}ある母^{はは}校^{がう}

学 歌

快活に



本学の伝統

九州工業大学は、昭和24年法律第150号国立学校設置法により昭和24年5月31日、明治工業専門学校を包括して設置されたものであるが、その起源は遠く明治40年私立明治専門学校の設立にはじまる。

私立明治専門学校は明治40年、当時は稼いだお金を酒食のみに浪費する石炭成金が多い中で、安川 敬一郎、松本 健次郎の父子は、「国家によって得た利益は国家のために使うべきである」という信念から、わが国工業教育の向上と北九州工業地帯発展のため巨額の私財を投じて設立認可され、明治42年4月1日、4年制の工業専門学校として開校した。



安川敬一郎 氏



山川健次郎 氏

創立経営を託された理学博士 山川 健次郎氏の高い理想のもとに、「本校は単なる技術を授くるの場所に非ずして、人間形成の道場であらねばならぬ」とされ、すなわち「技術に堪能なる士君子」を養成するという指導精神がここに確立したのである。

その後、官立明治専門学校、明治工業専門学校を経て、現在に至ったのであるが、創立の精神は脈々として継承され今日に及んでいる。

かくして私立明治専門学校創立以来、今日までのべ7万人を超える卒業生を実社会に送り出している。これらの人材は、全国各地においてわが国工業の発展に寄与し、伝統にはぐくまれたその着実な精神は産業界に高く評価されているところである。



私立明治専門学校本館（当時）

Contents 目次

こんなときはどうする? Q&A	01
01. 工学研究院事務課・情報工学研究院教務学生支援課	
1 事務組織及び業務内容	
1:工学研究院事務課	05
2:情報工学研究院教務学生支援課	06
2 諸手続き及び注意事項	
1:学生旅客運賃割引証(学割証)の発行	07
2:通学定期券購入の手続き	07
3:学生団体旅行申込書	07
4:落とし物・忘れ物、紛失	08
5:盗難、事故等	08
6:学生への連絡	08
7:自動車通学の規制	11
8:学生証の携帯	11
02. 経済的な問題と住居	
1 学資と生活設計	12
2 奨学金	
1:日本学生支援機構奨学金	12
2:その他の奨学金	12
3 授業料の免除	13
4 アルバイトの紹介	13
5 国民年金	14
03. 賞罰	17
04. 健康管理等と学生相談	
1 保健センター	18
2 学生総合支援室	20
3 キャンパス・ハラスメントの防止	21
05. 大学生活での諸問題	
1 福岡県青少年健全育成条例	26
2 大麻・覚せい剤・麻薬・シンナー・危険ドラッグ等の薬物の使用は絶対にやめよう	26
3 キャンパス内・キャンパス周辺の全面禁煙について	26
4 飲酒事故の防止	27
5 悪徳商法から身を守る	27
6 特殊詐欺に注意	28
7 交通事故に対しての心構え	29
8 自転車保険加入義務化	29
9 計算機・ネットワーク利用における注意	29
06. 就職	33

07. 厚生施設等

1 大学会館(戸畑キャンパス)	36
2 学生食堂(戸畑キャンパス)	37
3 合宿研修所(戸畑キャンパス)	37
4 福利施設(飯塚キャンパス)	38
5 キッチンカー(戸畑キャンパス・飯塚キャンパス)	38
6 体育施設	
1:体育施設の概要	39
2:体育施設の使用手続	39
3:体育施設使用上の注意	40
7 課外活動共用施設(サークル棟)	41
8 講義室	41
9 九州工業大学学外研修施設(長陽山荘)	41
10 九州地区国立大学共同研修所	42

08. 諸行事・催し

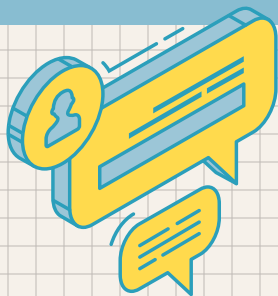
09. 課外活動

1 団体への加入と結成・継続	45
2 顧問教員	45
3 学生の掲示	45
4 課外活動用貸出物品	46
5 責善会	47
6 体育活動	48
7 文化活動	49
8 工大祭実行委員会	50
9 課外活動等への支援	
1:九州工業大学・明専会学生プロジェクト	50
2:ものづくり工房	51
3:後援会	51

10. 外国の大学との学生交流

11. 九州工業大学建物配置図等

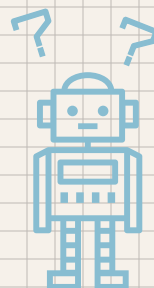
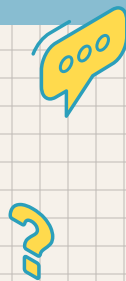
1 戸畑キャンパス	53
2 飯塚キャンパス	54
3 大学会館平面図(戸畑キャンパス)	55
4 福利施設平面図(飯塚キャンパス)	56
5 武道場・合宿研修所平面図(戸畑キャンパス)	57
6 櫓山館(体育館)平面図(戸畑キャンパス)	58
7 体育館平面図(飯塚キャンパス)	59
8 課外活動共用施設平面図(戸畑キャンパス)	60
9 課外活動共用施設平面図(飯塚キャンパス)	61
10 情報学習プラザ平面図(戸畑キャンパス)	62
11 情報基盤センター・共通教育研究棟1階平面図(飯塚キャンパス)	63
各担当係等連絡先一覧表	64



こんなときどうする？

Q & A

学業は？ 学生生活は？ お金のことなど
九工大についてわからないこと
気になることをお答えします！
詳細は本文の掲載ページをCHECK!!



各連絡先は、P.64をご参照ください。

学業について

Q 授業科目の取り方がわからない。

A 学生便覧を確認してください。それでも分からない場合は、所属する学部の教務係に相談してください。

Q 授業を欠席する（した）ときは、どうしたらよいか？

A 所属する学部の教務係に相談してください。必要に応じて、欠席届または公欠届を提出することになります。詳しい手続きは、学生便覧をご参照の上、所属する学部の教務係にお尋ねください。

Q 留学したい。学内オンラインプログラムに参加したい。

A 所属する学部の学生係もしくは学生交流課海外留学企画係に相談してください。

Q 定期試験のときに学生証を忘れた。

A 所属する学部の教務係に相談してください。

Q 成績のことで個人的に相談したい。

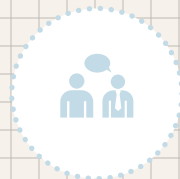
A 指導教員、学生相談員、もしくは所属する学部の教務係に相談してください。

Q 学生証を紛失又は破損した。

A 再発行手続きが必要ですので、所属する学部の教務係に相談してください。

Q 休学・退学・復学について知りたい。

A 休学・退学・復学の手続きについては、学生便覧をご参照の上、所属する学部の教務係にお尋ねください。
なお、学生生活を送る中で、悩みなどがあれば、学生総合支援室または保健センターまでご相談ください。（学生生活案内P.18～20参照）



学生生活について？

Q 自動車又はバイクで通学したい。

A 学生生活案内P.11「7. 自動車通学の規制」をご確認の上、所属する学部の学生係に相談してください。



Q JRの学割証(旅客運賃割引証)、通学証明書、各種証明書が欲しい。

A 証明書の種類によって発行方法が変わります。在学証明書、卒業見込み証明書、旅客運賃割引証(学割証)などは、自動発行機で発行できます。学業成績証明書、単位取得証明書、通学証明書などは、所属する学部の教務係で手続きすることで発行できます。詳しくは学生生活案内P.7、学生便覧を参照してください。

Q アルバイトを紹介して欲しい。

A 本学の学生向けアルバイトは「バイトネット」から閲覧できます。その他、家庭教師のアルバイトの斡旋を、所属する学部の学生係で行っています。詳細は、学生生活案内P.13「4. アルバイトの紹介」をご確認ください。

▶ バイトネット <https://baitonet.jp/kyutech/>

[アルバイト情報 >](#)



Q 住所、氏名、保証人等が変更になった。

A 所属する学部の教務係に相談してください。なお、住所が変更になった場合は3日以内、氏名が変更になった場合は10日以内に手続きを行ってください。(学生便覧参照)

Q 学内で盗難にあった。

A 至急、所属する学部の学生係に相談してください。

Q 学内で落とし物を拾った又は落とし物をした。

A 至急、所属する学部の学生係に届け出るようにしてください。

Q ハラスメントを受けた。

A 組織内オンブズマン制度やハラスメント学外相談窓口、キャンパス・ハラスメント相談員などに相談してください。
組織内オンブズマン制度: cam-hara@jimu.kyutech.ac.jpへ相談概要をご連絡ください。(学生生活案内P.23~25参照)

ハラスメント学外相談窓口: 0120-771-280 (学生生活案内P.24~25参照)

▶ ハラスメント防止に関する情報 <https://www.kyutech.ac.jp/information/harassment.html>

[ハラスメント防止に関する情報 >](#)



Q 学内に掲示物を貼りたい。

A 学生生活案内P.45「3. 学生の掲示」をご確認の上、所属する学部の学生係に相談してください。

Q サークルを設立したい。

A 所属する学部の学生係に相談してください。(学生生活案内P.45参照)

Q サークル行事を行いたい。

A 所属する学部の学生係に相談してください。

こんなときどうする？ Q&A

学生生活について ?

Q サークルで大会や集会に参加するときはどうしたらよいか？

A 所属する学部 of 学生係に相談してください。

Q 日常生活のことで個人的に相談したい。

A 学生総合支援室（学生生活案内P.20参照）、もしくは所属する学部 of 学生係に相談してください。

Q 下宿・アパートを借りたい。

A 大学生協で下宿などの斡旋をしていますので、相談してください。



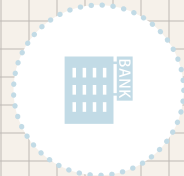
経済生活について ?

Q 奨学金・授業料免除について知りたい。

A 学生生活案内P.12～13をご確認の上、所属する学部 of 学生係に相談してください。

Q 授業料を納付するときは？

A 入学手続き時に登録した銀行口座から、年2回（4月と10月）授業料の引き落としを行います。授業料を引き落とす口座を変更したい場合は、経理課出納係に相談してください。



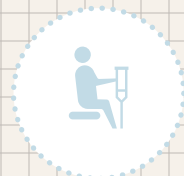
健康・保険について ?

Q けが、病気の相談をしたい。

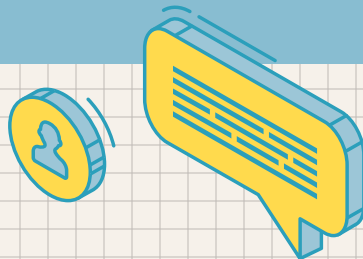
A 保健センターに相談してください。保健センターには、医師、保健師、カウンセラーがいますので、皆さんの相談に気軽に応じます。（学生生活案内P.18～20参照）

Q 通学途中、授業中、課外活動中、学内にいる間にけがをした。

A 学生教育研究災害傷害保険（学研災）が適用されますので、所属する学部 of 学生係に相談してください。



施設利用について？



Q 学内施設の利用申込みをしたい。

A 使用日の5日前までに、所属する学部の学生係に申し込んでください。
(学生生活案内P.39～41参照)

Q 講義室の利用申込みをしたい。

A 工学研究院事務課学生係または情報工学研究院教務学生支援課教務係に5日前までに問い合わせてください。なお、土日祝日の使用を希望する場合は、電子錠設定の関係から、少なくとも10日前には使用の届出をしてください。



Q 学外研修施設（長陽山荘）の利用申込みをしたい。

A 学生生活・健康支援課学生生活支援係に利用日の2ヶ月前から14日前までに申込手続きを行ってください。
詳細は、学生生活案内P.41「9.九州工業大学学外研修施設（長陽山荘）」をご確認ください。

▶ 長陽山荘 <https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/sansou.html>

長陽山荘 >
ホームページ



Q 九重共同研修所の利用申込みをしたい。

A WEBサイトから予約を行ってください。詳細は、学生生活案内P.42「10.九州地区国立大学研修所」をご確認ください。

▶ 九重共同研修所 <https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/kenshusho/>

九重共同研修所 >
ホームページ



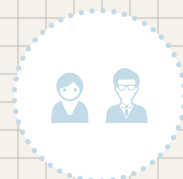
Q 学校の物品を借りたい。

A 所属する学部の学生係に相談してください。

就職・進路について？

Q 就職情報について知りたい。

A 所属する学部のキャリア支援室もしくは、所属する学科事務室に相談してください。



1 事務組織及び業務内容

大学には、学生の勉学及び生活面のお世話をする工学研究院事務課及び情報工学研究院教務学生支援課があります。

1 : 工学研究院事務課

工学研究院事務課には、修学面の支援をする教務係・大学院係と、学生生活や課外活動等を支援する学生係があります。

教務係

- 修学上の相談に関すること。
- 工学部学生の教育課程の編成及び授業に関すること。
- 工学部学生の学修上の助言指導に関すること。
- 工学部学生の休学・復学・転学・留学・退学及び除籍並びに進級・卒業に関すること。
- 工学部学生の学業成績の整理及び記録に関すること。

- 工学部学生の累加記録に関すること。
- 工学部学生の授業時間割編成に関すること。
- 工学部学生の学外実習、見学及び教育実習に関すること。
- 工学部学生の教員免許等資格に関すること。
- 工学部及び工学府学生の各種証明書の発行に関すること。
- 学部の入学試験に関すること。
- 学生旅客運賃割引に関すること。



学生係

- 学生生活に係る相談に関すること。
- 学生の課外活動に関すること。
- 学生集会、学生団体、学生掲示物等に関すること。
- 学外研修施設に関すること。
- 物品の貸出に関すること。
- 学生教育研究災害傷害保険に関すること。
- 入学料の免除及び徴収猶予に関すること。
- 授業料の免除及び徴収猶予に関すること。
- 九州工業大学学寮(明専寮)に関すること。
- 九州工業大学国際研修館に関すること。

- 奨学金に関すること。
- アルバイト(家庭教師)に関すること。
- 学生団体旅行割引に関すること。
- 落とし物・忘れ物に関すること。
- 学生の車輛入構許可に関すること。
- 学生の賞罰に関すること。
- 外国人留学生の受入れ、生活相談及び奨学金等に関すること。
- 学生の海外派遣に関すること。
- 国際交流会館及び外国人留学生の宿舎に関すること。



大学院係

- 工学府学生の教務に関すること。
- 大学院工学府の入学試験に関すること。



※入学料・授業料の徴収・収納に関することは経理課が担当しています。



2 : 情報工学研究院教務学生支援課

情報工学研究院教務学生支援課には、修学面の支援をする教務係・大学院係と、学生生活や課外活動等を支援する学生係があります。

教務係	<ul style="list-style-type: none">● 修学上の相談に関する事。● 情報工学部学生の教育課程の編成及び授業に関する事。● 情報工学部学生の学修上の助言指導に関する事。● 情報工学部学生の休学・復学・転学・留学・退学及び除籍並びに進級・卒業に関する事。● 情報工学部学生の学業成績の整理及び記録に関する事。● 情報工学部学生の累加記録に関する事。	<ul style="list-style-type: none">● 情報工学部学生の授業時間割編成に関する事。● 情報工学部学生の学外実習、見学及び教育実習に関する事。● 情報工学部学生の教員免許等資格に関する事。● 情報工学部及び情報工学府学生の各種証明書の発行に関する事。● 学部の入学試験に関する事。
学生係	<ul style="list-style-type: none">● 学生生活に係る相談に関する事。● 学生の課外活動に関する事。● 学生集会、学生団体、学生掲示物等に関する事。● 学外研修施設に関する事。● 物品の貸出に関する事。● 学生教育研究災害傷害保険に関する事。● 入学料の免除及び徴収猶予に関する事。● 授業料の免除及び徴収猶予に関する事。● 奨学金に関する事。● 九州工業大学学寮(スチューデント・レジデンス)に関する事。● 体育施設(体育館・グラウンド等)に関する事。	<ul style="list-style-type: none">● 福利厚生施設(生協、食堂)に関する事。● アルバイト(家庭教師)に関する事。● 学生旅客運賃割引に関する事。● 落し物・忘れ物に関する事。● 学生の車輸入構許可に関する事。● 学生の賞罰に関する事。● 外国人留学生の受入れ、生活相談及び奨学金等に関する事。● 学生の海外派遣に関する事。● 国際交流会館及び外国人留学生の宿舎に関する事。
大学院係	<ul style="list-style-type: none">● 情報工学府学生の教務に関する事。● 大学院情報工学府の入学試験に関する事。	

※入学料・授業料の徴収・収納に関する事は経理課が担当しています。

2 諸手続き及び注意事項

1：学生旅客運賃割引証（学割証）の発行

学割証はJRの交通機関を利用して、教育実習・実験実習・課外活動・就職試験・見学・帰省等で旅行する場合に限り使用できます。

学割証は、両学部の証明書自動発行機から学生証により発行できます。ただし、次の事項に留意して計画的に利用してください。

発行期日	証明書自動発行機により、その場で発行	
発行窓口	工学部学生	工学研究院事務課教務係 …………… 8:30 ～ 17:15 (土日祝日除く)
	情報工学部学生	情報工学研究院教務学生支援課学生係 …………… 8:30 ～ 17:15 (土日祝日除く)
有効期間	発行の日から3ヶ月間	
利用の範囲	片道の乗車区間内において、101km以上乗車する場合、普通運賃が2割引となる	
使用上の注意	学割証を不正に使用した場合は、3倍の普通運賃を追徴されるばかりでなく、大学全体の信用にもかかわり学割証の発行停止処分を受ける場合もあるので、この制度を十分に理解して使用すること	
	「学生証」は、学割証発行時、乗車券購入時及び旅行中に必要	

2：通学定期券購入の手続き

JR・私鉄・市バス等の通学定期券を購入する際は、それぞれの購入申込書に所要事項を記入の上、工学研究院事務課教務係または情報工学研究院教務学生支援課学生係で証明を受けてください。

なお、証明書の発行には日数を要しますので早目に申し込んでください。(有効期間は種類によって異なります。)

3：学生団体旅行申込書

8人以上の学生が同一行程で旅行するとき、「学生団体割引」の取扱いを受けられます。この場合、教職員の引率者が1名必要です。

申込希望者は、各駅・駅の旅行センター・JR指定の旅行幹旋会社に置いてある「団体(グループ)旅行申込書」に団体名(例：〇〇研究室等)、申込人員、列車名など必要事項を記入し、3週間前までに所属する学部の学生係で証明を受けた上で、申込駅に提出してください。

普通運賃割引率	
列車・連絡船利用	学 生 …………… 5割引
	引率者 …………… 3割引
バス利用	学生・引率者とも2割引

4：落とし物・忘れ物、紛失

学内で落とし物・忘れ物を拾得した場合は、所属する学部の学生係まで届け出てください。

また、学内で落とし物・忘れ物をした場合は、所属する学部の学生係へ届いていることがありますので、申し出てください。

なお、自分の持ち物は自身の責任で管理し、落とし物・忘れ物をしないよう十分留意してください。**特にPCや電子辞書・関数電卓等多くの学生が所有しているものやUSBメモリなどには、必ず名前を記しておくよう心がけてください。**



5：盗難、事故等

通学途中や学内で、盗難や事故にあったときは、速やかに所属する学部の学生係へ届け出てください。



6：学生への連絡

大学から学生に対する連絡は、教務情報システム、Moodle、電子メール、HP、学内掲示によって行われます。

例えば、公示、通知、呼び出しから授業時間をはじめ休講、試験日程にいたるまで非常に重要なことが連絡されます。重要な掲示を見逃して自己に不利益な結果を招くことのないよう、常時掲示に注意してください。

なお、学生へのメールを送る際、入学後に交付される九工大メール（～@mail.kyutech.jp）へ連絡しますので、確認するようにしてください。

また、電話による問い合わせや、家族等からの電話による学生呼び出しについては応じることが出来ませんので、その旨を家族等に知らせておいてください。



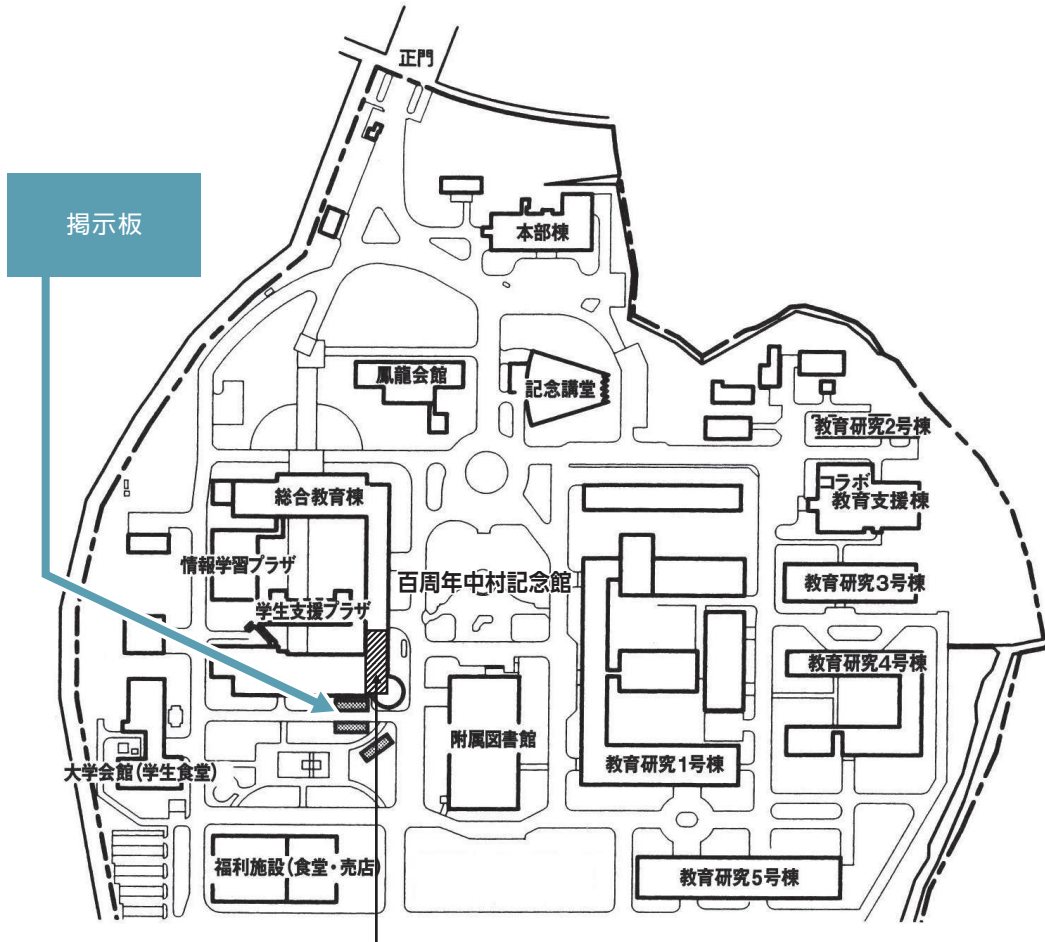
 掲示板の位置は次のページのとおりです。



掲示板位置
- 気をつけて毎日見よう -

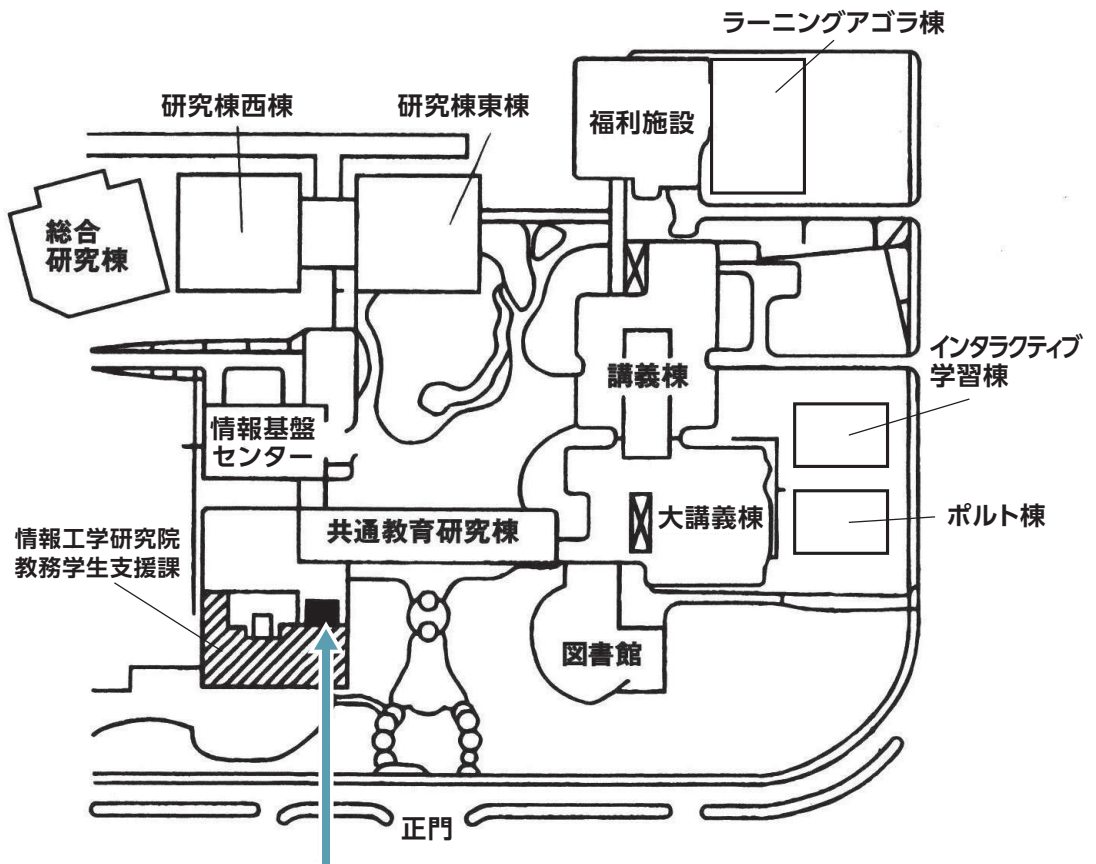
CHECK!!

■ 戸畑キャンパス



工学研究院事務課

■ 飯塚キャンパス



情報工学部共通教育研究棟1階ロビー
掲示板

7：自動車通学の規制

戸畑キャンパス >

学内の交通秩序の維持と研究・教育環境の保全のために、九州工業大学構内（戸畑地区）の交通規制違反等措置要項により学内交通規制が実施されています。

自動車通学をしようとする学生は、戸畑地区構内への入構許可及び駐車場使用に関する取扱要領及び戸畑地区学生用自動車の駐車場利用許可審査基準を参照のうえ、学生係で手続きを行い、許可を受けなければなりません。

なお、自動二輪車等（原動機付き自転車を含む。）による通学は、入構許可証の必要はありません。ただし、構内は原則として自動二輪車等は走行禁止となっていますので、西門から入出構して、西門横に設けられている駐輪場を利用してください。

飯塚キャンパス >

学内の交通秩序の維持と研究・教育環境の保全のために、九州工業大学飯塚地区構内交通規制に関する実施要項により学内交通規制が実施されています。

自動車通学をしようとする学生は、飯塚地区構内への入構許可及び駐車場使用に関する取扱要領及び通学に用いる自動車の駐車場使用に関する許可基準を参照のうえ、学生係で手続きを行い、許可を受けなければなりません。



 駐車可能台数に制限がありますので、許可されない場合があります。

8：学生証の携帯

学生証は必ず携帯してください。各種願・届及び各種証明書の交付手続きの際に必要です。

キャンパス内にある証明書自動発行機に学生証をかざすことで、学割証や在学証明書などを発行することができます。また、出席確認や、図書館等学内施設を利用する際に必要となる場合があります。

※各種証明書手続き等で、印鑑が必要になる場合があります。



1 学資と生活設計

学生生活を維持するには、経済基盤の確立が必要です。4年間の学生生活を有意義なものにするためには、自身の学費や生活費について把握しておく必要があります。

以下に、学生の経済支援に関する制度などについて説明しますので参考にしてください。なお、具体的な問い合わせや相談については所属する学部の学生係、学生総合支援室の窓口でお尋ねください。

2 奨学金

1：日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金は、人物・学業ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が著しく困難な学生に対し、本人の願い出に基づき、大学の推薦及び日本学生支援機構の選考を経て給付又は貸与が決定します。

また、給付奨学金を受給する方は、支援区分に応じて、入学科及び授業料が減免されます。

詳細は、下記URLもしくはQRコードから日本学生支援機構ホームページをご確認ください。



日本学生支援機構ホームページ

給付奨学金に
関すること



<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

貸与奨学金に
関すること



<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>



九州工業大学における日本学生支援機構大学院第一種奨学金の返還免除候補者選考に関する規程

>>>>>



2：その他の奨学金

日本学生支援機構以外にも地方公共団体、民間育英団体の奨学金があります。奨学生の募集は、その都度大学HPで募集します。

大学推薦によるもの、対象学年、所得の制限等、奨学金により様々です。応募する際は、必ず募集要項を確認してください。募集中の奨学金は下記QRコードから閲覧できます。

※詳細については所属する学部の学生係へお問い合わせください。

募集中の奨学金



<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html>



3 授業料の免除

授業料の納期は、前期分は4月、後期分は10月の各月末までと決められています。
ただし、日本学生支援機構が実施する給付奨学金を受給する者、もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納付困難と認められる場合は、選考のうえその全額または一部が免除されることがあります。

希望者は、掲示板または大学ホームページ

工学部 >



<https://www.tobata.kyutech.ac.jp/faculty/exemption/>

情報工学部 >



<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/faculty/tuition>

上記参照のうえ工学部学生係または、情報工学部学生係で所定の手続きをしてください。



九州工業大学入学料、授業料及び寄宿料の免除等に関する規程

>>>>>



4 アルバイトの紹介

本学では、学生の経済支援の一環として、比較的修学と両立しやすいアルバイトについて本学が加入する「学生アルバイト情報ネットワーク」で紹介しています。
以下のアドレスから学内外のパソコンや携帯電話でアルバイト情報を閲覧することが出来ます。

学生アルバイト情報ネットワーク

アルバイト情報



<https://baitonet.jp/kyutech/>

なお、アルバイトをする場合は、常に学業との両立を念頭に置いてください。貴重な大学生活を、アルバイトに時間をとられることで損なうことの無いよう心がけてください。

アルバイトや家庭教師の詳細については、所属する学部
の学生係へお問合せください。

また、新入生への家庭教師の斡旋は、後期から行います。
現在の家庭教師の標準月謝は次のとおりです。

家庭教師料金表

※九州工業大学工学部(63.7.1より実施)九州工業大学情報工学部(平成元年1月改訂)

学年	回数		
	一週間の指導回数別月額料金(1回2時間)		
	週 1 回	週 2 回	週 3 回
高3以上	20,000円	31,000円	40,000円
中3、高1・2	18,000円	27,000円	35,000円
小、中1・2	16,000円	24,000円	31,000円

イ. 上記の料金以外に、交通費は求人側の実費負担としています。ロ. 家庭教師の回数は、週3回を限度としています。

5 国民年金

日本国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金の被保険者となります。
国民年金第1号被保険者は毎月保険料を納める必要があります。
保険料を納めることが難しいときは、納付猶予制度などがあります。

国民年金について

20歳になった方には、日本年金機構から、国民年金に加入したお知らせがあります。

20歳になってから、概ね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」、「国民年金保険料納付書」、「国民年金の加入と保険料のご案内」、保険料の納付猶予制度と学生納付特例制度の申請書、返信用封筒が送付されます。

20歳になってから約2週間程度経過しても「国民年金加入のお知らせ」が届かない場合は、国民年金の加入手続きが必要なため、お住まいの市（区）役所または町村役場、もしくはお近くの年金事務所で手続きをしてください。

別途送付される「年金手帳」は保険料納付の確認や将来年金を受け取る際に必要ですので、大切に保管してください。

※詳しくは日本年金機構のホームページで確認してください。

日本年金機構のホームページ >

<https://www.nenkin.go.jp>



 国民年金について詳細は次のページをご覧ください。





国民年金について CHECK!!

■ 国民年金

> 20歳になったら国民年金

- 20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等（国民年金第1号被保険者）は、国民年金に加入することが義務づけられています。
- 20歳になった方には、日本年金機構から、「国民年金加入のお知らせ」や納付書等により、国民年金に加入したことをお知らせします。
- 公的年金制度は、老後や障害を負ったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。
- 若いときに公的年金制度に加入して、保険料を納め続けることで、老後や、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができます。
- 原則として、保険料を納めなければ年金を受け取ることができません。しかし、所得が低く保険料を納めることが困難な方のために保険料免除制度があります。

> 国民年金のメリット

老後を支える終身保障!

「老齢基礎年金」が受け取れる一生涯の保障です。

万が一の障害や遺族も保障!

老後だけではなく現役世代の保障も充実しています。

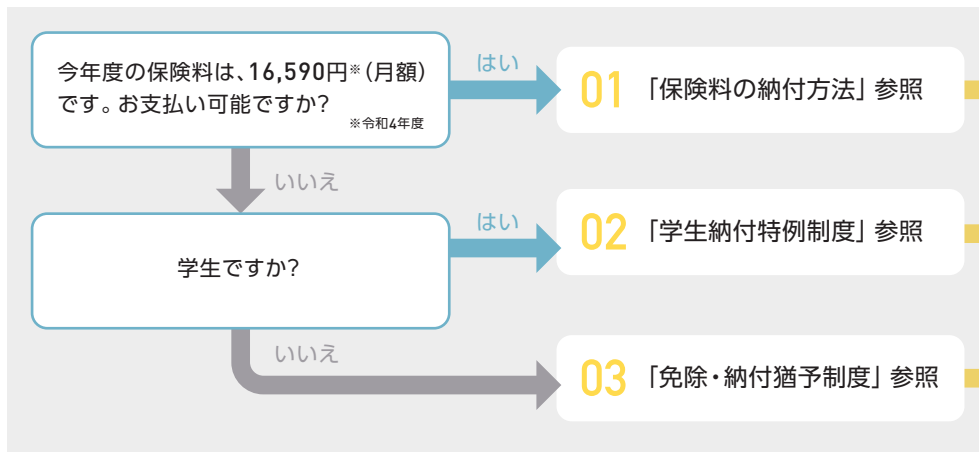
保険料が控除!

納めた保険料の全額が所得から控除されます。

基礎年金の半分は国(税金)が負担!

基礎年金の半分は国(税金)から支払われています。

> 加入後に必要な手続きについて、以下のフロー図から、確認をお願いします。



01 保険料の納付方法

＞国民年金保険料は支払方法が選べます！

01

納付書



02

口座振替



03

クレジット



- 保険料を早めに納めること（前納）により、保険料が割引になります。
- * 前納制度と口座振替をセットにすることで、さらに割引になります。
- * 20歳到達月からの前納を希望する場合は、お早めに年金事務所へご連絡ください。
- 定額の保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。付加年金額（年額）は「200円 × 付加保険料を納めた月数」で計算し、2年以上受け取ると、支払った付加保険料以上の年金が受け取れます。
- * 20歳到達月からの付加保険料の納付を希望する場合は、お早めに*市（区）役所、町村役場または年金事務所へお申し込みください。

※誕生日の前日以降、申し込みができます。

02 学生納付特例制度

- 前年所得が基準以下の学生を対象とした、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

学生納付特例制度のメリット

- 老齢基礎年金を受け取るために必要な期間〔受給資格期間〕に算入されます。
- 病気やけがで障害が残ったときに、障害基礎年金を受け取ることができます。

- 対象になる方

大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校*に在籍する学生等で、ご本人の前年所得が基準以下の方です。

*学校教育法で規定されている修業年限が1年以上の課程に在学している方

保険料を納められないときは、未納のまま放置せず必ず学生納付特例を申請しましょう。

03 免除・納付猶予制度

収入の減少や失業等により、国民年金保険料を納められない場合があります。しかし、保険料を未納のままにしておくと、将来の年金（老齢年金）や、「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」を受け取ることができない場合があります。そのような状況を防ぐため、保険料を「免除」または「猶予」する制度があります。



詳しい内容は日本年金機構ホームページでご確認できます。

1 表彰等

1 : 学長表彰

優秀な学業成績を修めた学生、教育研究活動で顕著な業績を評価された学生または課外活動やボランティア活動などで顕著な成果を上げ、本学の名誉を高めまたは他の学生の模範となる学生に対しては、学長が表彰します。



九州工業大学学生表彰規程

>>>>>



2 : 学業成績優秀賞

本学独自の学生支援事業として、「学業成績優秀賞」を設けています。

この制度は、全学年にわたる学習意欲のより一層の向上を図ることを目的としており、受賞者は学長から表彰状及び記念品が授与されます。

種類	対象者	受賞者数	授与する内容
最優秀賞	4年次生	11名	1. 卒業時に表彰状及び記念品を授与します。
優秀賞	3年次生 2年次生	各11名	1. 進学時に表彰状及び記念品を授与します。 2. 希望者には、次の副賞を授与します。 ・本学学生として必要と思われる語学検定試験の受験料を支援します。 ・海外渡航プログラムの参加を希望する者に参加優先権を付与します。 ・海外インターンシップの参加を希望する者に参加優先権を付与するとともに、希望するインターンシップ企業に優先的に配属します。



九州工業大学学長表彰「学業成績優秀賞」に関する規程

>>>>>



2 処罰等

学生個人や学生団体が法令や本学の規則に違反し、本学の秩序を乱し、その他学生の本分に反する行為のあった場合、本学通則、懲戒規則に基づき、懲戒処分を行います。

懲戒処分は、大学の規律・秩序の維持及び教育的指導の観点から行うものであり、どのような行為が処分の対象となるのか、予め理解し、自制できるよう学生のみなさんにお知らせするものです。

懲戒処分の種類	内容
訓告	学生の行った行為を戒めて事後の反省を求め、将来にわたってそのようなことのないよう、文書により注意すること。
停学	有期又は無期とし、この間の登学及び本学の学生としての活動を原則として禁止すること。
退学	学生としての身分を喪失させること。

※懲戒処分のほか、口頭による厳重注意及び指導を行うことがある。

● 本学での懲戒処分事例

訓告・・・定期試験での不正行為



当該学期に履修登録した科目は、すべて成績評価を不可として取扱い、再履修する必要があるため、標準修業年限で卒業することが難しくなります!!



九州工業大学学生懲戒規程

>>>>>



健康管理等と学生相談

本学では、学生の皆さんの健康保持と増進を図ることを目的として工学部（戸畑キャンパス）、情報工学部（飯塚キャンパス）、生命体工学研究科（若松キャンパス）に保健センターを設置しています。本学の学生であれば誰でも利用できます。また、学生相談窓口として、学生総合支援室を設置しています。相談内容や氏名など個人情報について適切に管理しますので安心してご利用、ご相談ください。

1 保健センター

1：健康診断

毎年、学生定期健康診断を実施し、身体の異常の早期発見に努めています。自分の身体は正常で健康だと思っている人でも、検査で異常が見つかったり、生活習慣病の兆候が現われていたりすることがありますので、必ず受診してください。

健康診断の日程については、保健センターのホームページ等でお知らせします。

健康診断証明書の発行

就職試験や大学院進学、海外留学、部活動大会、アルバイトなどの際に、健康診断証明書の提出を求められることがあります。健康診断証明書は定期健康診断の記録に基づいて作成しますので、定期健康診断を受診していないと発行できません。定期健康診断を受診していれば、無料で健康診断証明書を受け取ることができます。



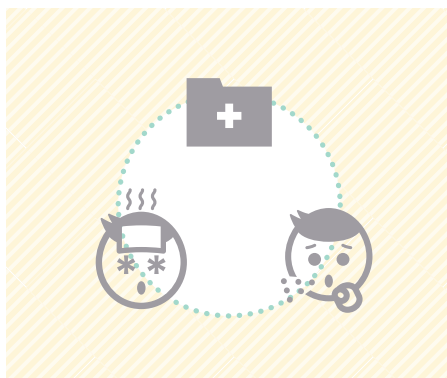
2：健康相談

保健センター専属の学校医や保健師が健康相談に応じます。遠慮なく相談に来てください。

<健康相談事例>

- 生理痛が強い
- よく眠れない、朝起きられない
- 禁煙したいけれど、なかなかやめられない
- コロナ感染から大分経つが、後遺症と思われる症状が続いている
- 気になる症状があるけれど、病院に行ったほうがよいのかわからない

健康相談では個人の秘密は厳守します。
安心して相談してください。



3：健康支援プログラム

学生のみなさんの健康支援のため、以下のプログラムに挑戦することができます。

健康支援プログラム

○生活習慣病予防プログラム

肥満を改善し、高血圧などの生活習慣病予防及び健康づくりをサポートしています。保健センターには血圧計を設置してあります。また、自宅でも血圧が測定できるよう血圧計を貸し出しています。血圧が気になる方は利用してください。

○卒煙プログラム

学生のみなさんの禁煙を応援します！

タバコがやめられなくなるニコチン依存のメカニズムや禁煙がもたらす数多くのメリットについて説明し、禁煙のコツについてもアドバイスします。

1人で禁煙するよりは、支援を受け続けながら禁煙するほうが、成功率は高くなります。



4：応急処置

気分が悪い、身体がだるい、頭が痛い、おなかが痛い、ケガなどの身体の不調がある場合、実験中に薬品を浴びた場合など、保健センターで対応できる応急手当や処置、看護を行っています。休養できるようベッドも備えています。当センターは保健室および医務室ですので、対応できない場合や継続的な治療が必要な場合は、学外の医療機関を紹介します。明らかに重症の場合や緊急を要すると思われる場合は、当センターに連絡するだけでなく119番通報で救急車を呼ぶか、近隣の病院へ直行することが重要です。

5：自分でできる健康状態のチェック

保健センターでは、身長、体重、血圧、体脂肪率、内臓脂肪率、視力等を自動測定する機器を備えています。気になる値が出たら、学校医や保健師に相談できます。また、マッサージチェアも置いてありますので、自由に利用してください。

特に新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染拡大時期においては、登校前に熱感があれば体温測定し発熱があれば、登校を控えることが必要になるため、自宅に体温計を備えておいてください。

6：カウンセリング

心理的な問題や悩みに対して、心理カウンセラー（公認心理師・臨床心理士）が相談に応じます。<心理相談事例>

- 友人や先輩などとの対人関係の問題
- 不安や緊張を感じやすい
- 自分の性格が気になる
- ちょっとしたことが気になって頭を離れない
- 学習意欲がわかない
- 将来のことが心配である
- 恋愛問題で悩んでいる
- 性的な問題
- 家族関係

種々の問題や悩みがあるときは、気軽に相談してください。保健センターの窓口のほか、カウンセリングWeb予約より申し込みを受け付けています。相談内容や相談者の氏名など秘密は厳守します。安心して相談してください。

カウンセリング室ホームページ <https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/counseling/index.html>

カウンセリングWeb予約 <https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/yoyaku/>



保健センター利用案内

区分	保健センター戸畑 (工学部)	保健センター飯塚 (情報工学部)	保健センター若松 (生命体工学研究科)
場所	大学会館北側	研究管理棟3階	3階3710室
受付日時	月～金 9:00～17:00		
電話	(093)884-3065	(0948)29-7513	(093)695-6017
電子メール アドレス	hok-hoken@jimu.kyutech.ac.jp	hok-jhohoken@jimu.kyutech.ac.jp	hok-sehoken@jimu.kyutech.ac.jp
ホームページ アドレス	🔗 https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp		

保健センターホームページ >



2 学生総合支援室

1：学生なんでも相談窓口

学生の皆さんが大学生活を送る上で抱える様々な悩みや課題に対して、キャンパスソーシャルワーカーが相談に応じます。一人暮らしに関することから修学・進路に関することまで幅広く、なんでも気軽に相談できる窓口となっています。相談内容や相談者の氏名など秘密は厳守します。

2：障がい学生相談窓口

主には修学に関する相談窓口となっており、自分らしい修学方法を見つけるための相談を受付けています。その流れにおいて、学内規定により体制を整備した「体系的な修学支援」へ移行する準備も検討します。この体系的な修学支援とは、学生が希望する配慮や支援内容について大学へ申請し、それに基づいて保護者や学内関係者とともに合意形成を図り、合理的配慮プランを作成・実施していくものです（本学オフィシャルサイト「障がいのある学生等への支援」を参照）。学生総合支援室では、この修学支援に関する事前相談や申請のサポート、ケース会議での調整役等を担います。また、「学生なんでも相談窓口」同様に、学生生活の基盤となる日常生活や社会生活に関する相談も受付けています。

学生総合支援室

学生総合支援室は戸畑キャンパス、飯塚キャンパスに設置されています。若松キャンパスについても随時、相談を受付けています。各窓口への受付方法は、「ホームページの受付フォーム」「電話」「窓口」があります。是非一度、学生総合支援室のホームページをご覧ください。

学生総合支援室 TEL: 093-884-3726 (全学共通)

戸畑キャンパス 学生支援プラザ1F

飯塚キャンパス 研究棟1F W117

Email: sog-sien@jimu.kyutech.ac.jp

ホームページ >



🔗 <https://sog-sien.ijmu.kyutech.ac.jp>

3 キャンパスハラスメントの防止

九州工業大学は、ハラスメント防止に係る学長宣言のもと、ハラスメント防止に取り組んでいます。その取り組みのひとつとして、「国立大学法人九州工業大学におけるキャンパス・ハラスメント防止に関するガイドライン」を制定しています。

本学構成員の皆様は、このガイドラインに則り責任のある行動をとると共に、悩み事がある際には、遠慮することなくお早めに各種相談窓口へご相談ください。

国立大学法人九州工業大学における キャンパス・ハラスメント防止に関するガイドライン（一部抜粋）

目的

九州工業大学では、明治以来の建学の精神である「技術に堪能なる士君子」の養成を掲げた教育研究活動を行っており、大学は、単に技術を身につけるためだけの場所ではなく、優れた人格を有する人間形成の道であるべきと考えております。

これは、学生諸君が卒業する時は、学問の大成と共に人間的にも成長して巣立ってほしいとの創立者の願いを引き継いだものです。この創立者の名言であり、先見の明がある言葉を守る限り、キャンパス・ハラスメントは起こりえるはずはありませんが、残念ながらそれを断言することはできません。

そこで、キャンパス・ハラスメント防止のための本ガイドラインを作成しました。これを参考にして、常に自分の言動に注意しながら、責任のある行動をとってください。

キャンパスに集うすべての人々が、身体的、心理的に安心できる環境のなかで勉学と研究、そしてそれぞれの業務に専念し、のびのびと自由に、かつ、互いに尊重しあう人間関係を保ち、充実した楽しい毎日が送れることを目指していきましょう。



ガイドラインの対象・適用範囲

- 1 本学で修学又は就労するすべての学生と教職員（以下「本学構成員」という。）が対象となります。本学構成員の間で生じたキャンパス・ハラスメントは、その起こった場所、時間帯を問わずこのガイドラインが適用されます。
- 2 本学構成員とそれ以外の者との間にハラスメントの問題が生じた場合には、キャンパス外で発生したものであっても、それが実質的に本学の修学就労環境に重大な支障を与えるものであれば、本ガイドラインは適用ないし準用されます。
- 3 本学構成員による行為に対し、他の事業主等から事実関係の確認等の協力を求められた場合には、これに応じ、不正行為が明らかになった場合には必要な措置を講じます。言動の行為者が、他の事業主の雇用者である場合には、事実関係の確認への協力を求めるとともに再発防止に向けた措置への協力を求めます。

本学構成員の責務

職員及び学生は、法令等に従い、キャンパス・ハラスメントを行ってはなりません。

国立大学法人九州工業大学における キャンパス・ハラスメント防止に関するガイドライン（一部抜粋）

キャンパス・ハラスメントとは何か

本学構成員が、相手の意に反する不適切な発言や行動をすることによって、相手が精神的な面を含めて、勉学・研究・業務を行うことに支障が生じたり、そのための環境を悪化させたりすることをいいます。キャンパス・ハラスメントは、大学などの場において生じるハラスメントの総称であり、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントなどを含みます。

① アカデミック・ハラスメント

アカデミック・ハラスメントは、教育上若しくは研究上における権力若しくは上位の立場又は優越的な地位等を背景に、他の本学構成員に対して行う、教育上、研究上若しくは学生の修学上の権利又は人権若しくは尊厳を侵害する、不適切で不当な行為をいいます。

② パワー・ハラスメント

パワー・ハラスメントは、教育上若しくは研究上以外における権力若しくは上位の立場又は優越的な地位等を背景に、優越的な立場にある者が、意図の有無にかかわらず、その地位、権限等を不当に利用し、これに抗しがたい立場にある者に対し、本来の任務の範疇を超えるような不適切な言動によって、人権若しくは尊厳を侵害し、精神的若しくは肉体的な苦痛を与え、又は周囲の環境を悪化させる行為をいいます。仕事に関連して相手を傷つける言動の総称ですが、陰湿で持続的ないじめや、たった一度でも個人の尊厳を侵害する言動があればパワー・ハラスメントになります。

アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントは、学生間、同僚間においても発生することがありますが、特に教員と学生、上司と部下、先輩と後輩といった権力関係の中で、多く発生します。地位的下位の者は上位者の補助者であると見なすなどの身分的差別や、少数意見を無視する等の数的優位性に基づく差別の意識による言動についても、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントに含まれます。地位的上位の者から下位の者に対して発生することが多いのですが、数的優位性を利用して、下位の者から上位の者に対しても発生することがあります。これらの立場や地位等の関係は、学内だけでなく、ゼミ旅行や学会出張等の学外においても維持されているとみなされます。

③ セクシュアル・ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントとは、行為者本人が意図すると否に関わらず、相手方の意に反する性的言動で相手方に不快感や不利益を与えたり、修学・就労・研究環境を害したりすることをいいます。また、性に関する固定観念や差別意識に基づく言動もセクシュアル・ハラスメントとなります。セクシュアル・ハラスメントでは行為者と被害者の性の区別はなく、同性間でも成り立ちます。さらに、行為者と被害者の立場の差に関係なく、学生から職員に対しても成り立つ問題です。

④ 妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント

妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントとは、職場において、労働者の妊娠、出産、育児休業及び介護休業に関する制度又は措置の利用に関する言動により労働者の就業環境を害することをいいます。なお、業務分担や安全配慮等の観点から客観的にみて業務上の必要性に基づく言動によるものについては、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントには該当しません。

⑤ その他のハラスメント

上記のハラスメントに分類されなくとも、他人の人格を否定したり、他人を不快にさせたりする言動であればハラスメントに該当する可能性があります。また、最近ではSNS 上でのトラブルが増加傾向にあります。誹謗中傷を行わないのは当然のこと、他人の情報を勝手にSNS に書き込まないようにしましょう。内容が事実であったとしても、そのことを無許可で公にして良いとは限りません。事前に相手に確認した上で投稿するようにしましょう。

国立大学法人九州工業大学における キャンパス・ハラスメント防止に関するガイドライン（一部抜粋）

キャンパス・ハラスメントを起こさないために

キャンパス・ハラスメントを根絶するためには、本学構成員は、仕事上の上司一部下あるいは教育上の教員一学生などいかなる関係にあっても、普段から次の心構えをもつことが重要です。

- ① お互いの人格を尊重しましょう。
- ② お互いが大切なパートナーであるという認識を持ちましょう。
- ③ 偏見をなくし、一人ひとりの個性を認めあいましょう。
- ④ 相手を性的な関心の対象として見たり、異性を劣った性として見たりする意識をなくしましょう。
- ⑤ 相手が拒否し、又は嫌がっていることが分かった場合には、同じ言動を決して繰り返さないようにしましょう。
- ⑥ キャンパス・ハラスメントを受けた者が、大学内での人間関係を考え、拒否することができないなど、相手からいつも明確に否定的な意思表示があるとは限らないことを認識しましょう。

キャンパス・ハラスメントを見かけたら

大学からキャンパス・ハラスメントに関する問題の加害者や被害者を出さないようにするために、周囲に対する気配りをし、必要な行動をとるよう心がけましょう。

キャンパス・ハラスメントが見受けられる場合は、機会を捉えて注意を促しましょう。被害を受けていることを見聞きした場合には、必要に応じて相談窓口での相談を勧めましょう。相談窓口へ同行することも可能です。

また、キャンパス・ハラスメントについて問題提起をする本学構成員をいわゆるトラブルメーカーと見たり、ハラスメントに関する問題を当事者間の個人的な問題として片付けたりせず、修学上又は就労上の良好な環境の確保のために皆で取り組むよう心がけてください。

ハラスメントを受けたと感じたら

相手の言動に対して不快に思ったり、不利益を被ったりした場合は、相手に対して拒否や抗議等の明確な意思表示をしてください。

意思表示が難しい場合は、ひとりで抱え込んだり我慢したりせず、早めに相談できる人に話しましょう。また、ハラスメントを受けた日時・内容等について記録をし、メール等証拠となり得るものは保存しておきましょう。相談や申立の際に役立ちます。



組織内オンブズマン制度



組織内オンブズマン制度は、組織内で起きるいざこざや人間関係の調整等の様々な困りごとについて、中立性・非公式性・独立性・守秘義務を有するオンブズパーソンが対応し、その争いの解決を図る制度です。オンブズパーソンは、相談者との面談を重ね問題点分析・解決法探索を行い、コーチングと調停技術で相談者が抱えているいざこざや、争い、トラブルを解決し

国立大学法人九州工業大学における キャンパス・ハラスメント防止に関するガイドライン（一部抜粋）

相談窓口

本学では、以下の各種相談窓口を設置しています。相談内容や状況により、相談しやすいところへご相談ください。お聞きする相談内容の中で、ハラスメントに該当する可能性があるものが含まれる場合、大学として問題解決に対応します。そのために、ご相談いただいた内容を専門家と共有する可能性があります。このことで相談者に不利益が生じることはありません。いただいた情報は適切に管理します。

窓口の種類	組織内オンブズマン	キャンパス・ハラスメント 学外相談窓口
利用するのは こんな時	<ul style="list-style-type: none"> • 困りごとをいち早く解決したい • 効果的な解決方法を知りたい 	<ul style="list-style-type: none"> • まずは誰かに話を聞いてほしい • 大学関係者以外の客観的な意見を聞きたい
対応者	オンブズパーソン（弁護士資格所有）	委託会社の臨床心理士等
相談方法	Web 会議システム	電話、Web 相談フォーム
相談日時	希望日時をもとに、コンプライアンス室 コミュニケーション支援係が調整	電話：10:00～21:00（火・木は22:00 まで） Web 相談フォーム：年中無休24時間受付
連絡先	TEL:093-884-3503 Mail:cam-hara@jimu.kyutech.ac.jp	TEL:0120-771-280 URL:https://t-pec.jp/websoudan/ ユーザー名 kyutech パスワード soudan

窓口の種類	キャンパス・ハラスメント 学内相談員	教務情報システム (Live Campus) 共通アンケートシステム
利用するのは こんな時	<ul style="list-style-type: none"> • より身近な人に相談したい 	<ul style="list-style-type: none"> • 困りごとがあるが、どこに相談すべきか 悩んでいる
対応者	本学勤務のカウンセラー、保健師、教職員	本学勤務の理事、部局長
相談方法	面談、メール等	Web 相談フォーム
相談日時	相談者が各相談員に連絡を取り調整	常時受付
連絡先	相談員名簿はグループウェア（学内向け） に掲載	教務情報システムに掲載

ていきます。面談にはWeb会議システムを用います。まずはメール（cam-hara@jimu.kyutech.ac.jp）にて相談内容の概要をお知らせください。

こちらにも組織内オンブズマン制度
についての情報を掲載しています。

キャンパス・ハラスメント
防止に関する各種情報



<https://www.kyutech.ac.jp/information/harasment.html>



HARASSMENT

今すぐ相談

ハラスメントのお悩み
相談しませんか？



ハラスメント
防止に関する
取り組みは
こちら

ハラスメントのお悩み相談はこちら

いち早く解決したい!

解決方法を教えて!

組織内オンブズマン

オンブズパーソン(弁護士資格所有)による対応
相談は希望日時をもとに調整します

こちらからメールにて受付▼▼▼

✉ cam-hara@jimu.kyutech.ac.jp

TEL 093-884-3503



誰かに話を聞いてほしい!

大学関係者以外の客観的な意見を聞きたい!

ハラスメント学外相談窓口

委託先:ティーベック㈱の臨床心理士等による対応

Free 0120-771-280

祝日・12/31~1/3
月・水・金・土・日/10:00~21:00 火・木/10:00~22:00 を除く

WEBでは年中無休・24時間受付



PC



スマホ

<https://consult.t-pec.co.jp/service/771280>



1 福岡県青少年健全育成条例

この条例は、青少年（18歳未満の者）の健全な育成を図るため、その成長を阻害するおそれのある行為を規制するものです。

特に、青少年に対する“いん行またはわいせつな行為”に対しては、2年以下の懲役または100万円以下の罰金が科されます。異性との交際に当たっては、十分に留意してください。

なお、年齢を知らなかったこと、相手の合意があったことを理由に処罰を免れることはできませんし、条例を知らなかったでは済まされません。

大学としても、懲戒処分を課さざるを得ない事例となりますので、十分注意してください。

1 大麻・覚せい剤・麻薬・シンナー・危険ドラッグ等の薬物の使用は絶対にやめよう

大麻・覚せい剤・麻薬・シンナー・危険ドラッグなどの薬物は、一度でも使用するとやめられなくなる“依存性”があり、“幻覚、妄想”に伴う自傷、他害の危険性があるという大きな特徴があります。

一度だけのつもりがいつの間にか中毒となり、一度しかない人生が取り返しのつかないものとなるのです。

**ダメ。ゼッタイ。
No, Absolutely No !**

薬物乱用のきっかけは、ほんの身近な出来事から

同級生や先輩など身近な人々に勧められたり、海外旅行先でこれ入手し遊び半分に使ううちに薬物の依存性に染まってしまうケース。また偶然行ったパーティーで使用したり、「やせる薬」「肩こりに効く」「眠気が覚める」などと、親切に見せかけた甘い誘いの言葉につい乗せられないよう勇気をもって断ることが大切です。

NO!!!!



3 キャンパス内・キャンパス周辺の全面禁煙について

本学では、学生並びに教職員の皆様の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスの敷地内及び大学周辺は全面禁煙となっています。

各キャンパス保健センターにおいて、『卒煙プログラム』を実施していますので、興味のある方は気軽に訪ねてみてください。

**NO
SMOKING**



4 飲酒事故の防止

大学生の飲酒事故が後を絶たず、未来ある若者の痛ましい死亡事故も発生しています。学生の皆さんは、以下のことを守り節度をもってお酒と上手に楽しく付き合しましょう。
ただし、未成年者の飲酒は法律で禁止されていますので、お酒は満20歳を過ぎてから。



- 1 飲酒運転は絶対にしない（自転車も飲酒運転になります）
お酒を飲む際は、ハンドルキーパーを決める、もしくは自動車運転代行業者を利用し、飲酒したら絶対に運転しない。自転車は必ず押して歩くこと。
- 2 お酒を飲めない人に強要しない（一気飲みもさせない）
お酒を飲めない人に強要したり、一気飲みの強要は、相手に不快な思いをさせるだけでなく、急性アルコール中毒や死亡事故にもつながる危険な行為。絶対に強要しない。
- 3 もしもの時は、ただちに救急車（119）または警察（110）を呼ぶ
もし、一緒に飲んでいたら泥酔状態になったら、安全な場所まで同行する。顔面蒼白で震えたり、呼びかけに応じないなど、おかしいと思ったらただちに救急車を呼ぶ。

5 悪徳商法から身を守る

知識や経験の浅い若者をターゲットとした悪徳商法による消費者トラブルが急増しています。手口は多様化かつ巧妙化しており、相手は強引または言葉巧みにあなたに迫ってきます。誰でも被害に遭う危険があり、「自分は大丈夫」は禁物です。

- 1 インターネット消費者トラブル
【事例①】オンラインゲームトラブル
無料のはずが高額請求された、知らない間に高額課金になっていた。
【事例②】インターネット通販トラブル
正規の通販サイトそっくりの偽者サイトから買い物してしまい、商品が届かないだけでなく、個人情報盗まれた。
- 2 アポイントメント商法
【事例】有名タレントを起用した無料キャンペーンのチラシを見て応募した男女に「無料プレゼントを取りに来て」と連絡し、商品販売が目的であることを告げずに店や展示会に誘い、密室で長時間にわたって執拗な勧誘を続けて高額な商品を買わせる。
- 3 連鎖販売取引
【事例】親族や友人から「いい話がある」や「お茶でも飲まない」などと誘われ、事務所や自宅等において商品の説明を長時間にわたり執拗に勧誘していた。
- 4 もし被害に遭ったら
困ったときは一人で悩まずに、消費者ホットライン（188）へ相談する。



6 特殊詐欺に注意

特殊詐欺とは、犯人が電話やハガキ（封書）等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪（現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る詐欺盗（窃盗）を含む。）のことで、近年、大学生が「簡単に金が稼げる」と勧誘され、特殊詐欺に加担して逮捕されるといった事例も発生していますので、詐欺に巻き込まれないことはもちろん、これらの犯罪に加担しないように気を付けてください。

特殊詐欺の分類

警視庁HP > <https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/smph/kurashi/tokushu/furikome/furikome.html> より

オレオレ詐欺

親族等を名乗り、「鞆を置き忘れた。小切手が入っていた。お金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る（脅し取る）手口です。

預貯金詐欺

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」と言ったり、役所の職員等を名乗り、「医療費などの過払い金があります。こちらで手続きをするのでカードを取りに行きます」などと言って、暗証番号を聞き出しキャッシュカード等をだまし取る（脅し取る）手口です。

架空料金請求詐欺

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります」などとメールやハガキ（封書）で知らせ、金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

還付金詐欺

医療費、税金、保険料等について、「還付金があるので手続きしてください」などと言って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口です。

融資保証金詐欺

実際には融資しないのに、簡単に融資が受けられると信じ込ませ、融資を申し込んできた人に対し、「保証金が必要です」などと言って金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

金融商品詐欺

価値が全くない未公開株や高価な物品等について嘘の情報を教えて、購入すればもうかると信じ込ませ、その購入代金として金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

ギャンブル詐欺

「パチンコ打ち子募集」等と雑誌に掲載したり、メールを送りつけ、会員登録等を申し込んできた人に、登録料や情報料として支払わせて金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

交際あっせん詐欺

「女性紹介」等と雑誌に掲載したり、メールを送りつけ、女性の紹介を申し込んできた人に、会員登録料金や保証金として金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

その他の特殊詐欺

上記の類型に該当しない特殊詐欺のことをいいます。

キャッシュカード詐欺盗（窃盗）

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする」などと言って、隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る手口です。

7 交通事故に対しての心構え

福岡県下では、大学生の交通事故とりわけ死亡事故が増加しています。中でも、初心運転者（1年未満）による事故が3割以上を示しています。自動車・自動二輪車等を運転する場合は、「絶対に事故を起こさない」をモットーにゆとりある運転と思いやり、譲り合いの精神で安全運転をしてください。特に「あせり」・「いかり」・「おごり」そして「つかれ」時の運転は、急ブレーキ・急ハンドル・急加速・急発進につながり交通事故の原因の「4悪・4急」となりますので充分気を付けるようにしてください。

また、福岡県は飲酒運転による事故が全国ワーストクラスとなっており、警察も取締りを強化しています。飲酒運転をしないことはもちろん、自動車・自動二輪車等を運転する予定がある相手へお酒を勧めることも犯罪となりますので、注意してください。

令和5年4月1日から、改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。安全性を示すマークの付いたヘルメットをかぶりましょう。

8 自転車保険の義務化

福岡県では、令和2年10月1日より、県内で自転車を使用するすべての人に自転車保険（自転車損害賠償保険等）への加入が義務化されました。通学等で自転車を利用される方は必ず自転車保険にご加入ください。

自転車の交通事故により相手がけがをしたり死亡したりすることで、高額な損害賠償を請求されるケースが多々あります。自転車保険に必ず加入することはもちろんですが、道路交通法で定められた交通ルールを再確認し、事故を起こさない自転車の運転を心がけましょう。

また、自転車が自宅アパートの駐輪場で盗難被害に遭うケースが多いため、自宅アパートでも施錠しましょう。乗り物盗対策にはツーロックが有効です。

9 計算機・ネットワーク利用における注意

九州工業大学の計算機・ネットワーク施設の利用において、下記のような行為は禁止されています。違反行為に関して、その重要性や状況等に応じて、懲戒等の対象となりますので、本学の学生として自覚を持って、計算機・ネットワーク利用の際には十分に注意してください。

禁止されている行為

- ① 著作権・特許権など知的所有権を侵害する行為
- ② P2P等のファイル共有ソフトの使用
- ③ 公序良俗に反する情報の取り扱い
- ④ 商取引（インターネットでの商品購入・オークション参加など）**ただし、学生が教育職員の指導の下、教育研究上必要な物品及びサービスの購入にあたってはこの限りではない。**
- ⑤ 講義や研究に関係のないSNS（X（旧Twitter）、Facebook、LINE等）やブログなどへの投稿や外部とのチャット及び掲示板への参加
- ⑥ ウイルスの作成や流布、他計算機への攻撃、他者へのなりすまし、サイバーストーキング等の犯罪行為
- ⑦ 適正な使用权を有しない、あるいはライセンス条件に反するソフトウェアの本学計算機へのインストール
- ⑧ 利用者IDおよびパスワードの開示・貸与等、他者に使用权限を与える行為
- ⑨ 他者の利用者IDあるいはパスワードの不正な入手
- ⑩ 他利用者のデータ・ファイルへの無断アクセス行為
- ⑪ 上記の他、法令や社会倫理に反する、あるいは他者の正常利用に支障をきたす行為



〈注意〉 計算機・ネットワークの適切な運用のために、次の処置を行います。
○ファイルや通信の内容を調査する。
○調査の結果、不適当な場合はファイルや通信内容を削除する。

詳細に関しては、下記手順で参照のこと。

- i. スマートフォンの「カメラ」を起動
- ii. 右記QRコードを読み取りカメラ上に表示されるリンクをタップ
- iii. Webブラウザに表示される「IDをお持ちでない方はこちらから」をタップ
- iv. カメラに戻り、右記QRコードを再度読み取りカメラ上に表示されるリンクをタップ

1. 情報システムを利用する方へ



2. 関連規程等



学生(社会人)として守るべき注意事項－具体的事例－

ここでは、学生(社会人)として守るべきルールや学生生活の中で発生しやすい様々な危険性に関する事項を列挙しています。みなさんは、これらの事項に十分な注意と自覚を持って、楽しい学生生活を送ってください。

学生(社会人)として守るべき注意事項－具体的事例－

1. 学内での駐車違反の防止 キャンパス内の指定された場所以外は、駐車禁止です。
2. 駐輪マナーの遵守 建物入口付近など通行の妨げとなる自転車の迷惑駐輪はやめましょう。
3. 構内バイク走行禁止区域での運行禁止 構内へのバイクの乗り入れは十分に注意し、所定の場所に駐輪しましょう。特に戸畑地区では、東門からの進入、侵入防止ボールの迂回、禁止区域での運行、構内外での騒音を厳禁としています。
4. 喫煙マナーの遵守 大学の敷地内及び大学周辺は全面禁煙です。
5. 学内での窃盗 学内で盗難事件が頻発しています。各自、荷物や貴重品には十分に注意してください。なお、駐輪場でのヘルメットや部品盗難も起こっています。
6. 落し物、忘れ物の増加 落し物や忘れ物が結構多いようです。特に、財布、カード、学生証などは試験期間中に多発の傾向があります。各自自分の荷物の取り扱いには、もっと自覚を持ってください。
7. 落し物等の着服 落し物を拾ったときなど、安易な誘惑に駆られて着服することがないように、十分に自分を戒めておいてください。
8. インターネットによる違反行為、迷惑メール発信禁止 インターネット関連の故意またはうかつな行動は、犯罪として扱われるものがあります。また、発信者は必ず識別でき実行者を特定できます。各自、十分な認識とモラルをもって行動してください。
9. ストーカー行為の禁止 相手がいやがった時点で、迷惑行為として犯罪要件が成立します。安易なメール送信なども同様です。
10. 一気呑みの禁止 飲酒の強要や自己紹介時での一気呑みは厳禁です!事件があった場合は、先輩など強要した者全員が厳重な処罰の対象になります。なお、一気呑みの雰囲気を作ったこと自体が犯罪行為であると認定された判例があります。
11. 病気の早期対処 検査、処置の遅れに伴う緊急入院・手術等の重大事例が数件起こっています。日頃の健康管理に注意し、異変に気づいたら早期の検査が肝要です。
12. アパート、マンション等からの苦情 騒音、ゴミ処理、駐輪、駐車、風紀の乱れ等に関し、近隣の町内会から指導の要請が来ています。社会人としてのモラルを守ってください。

学生が被害を受ける主な事項と対処方法

1. 大学周辺での恐喝、暴行事件 大学生を狙った恐喝被害が頻発しています。夜間の一人歩きの自粛、防犯グッズの携行など、十分な危機意識を持って行動してください。なお、被害にあったら大声で助けを求め、すぐに110番通報をしてください。また、大学にも報告してください。
2. 交通事故 県内大学生による、バイクや車輛による事故が増加しています。常に慎重な運転をしてください。なお、事故にあったら、大学にも報告してください。
3. 部室等での盗難、バイクの盗難 大学施設を専門に狙う窃盗犯が多数存在します。一時的であっても部室が無人になる際は、貴重品、現金類は絶対に部室に置かないでください。また、バイクを長期間駐車・放置しないでください。
4. マルチ商法等悪徳商法 安易な金儲けなどありません。うまい話には要注意です!
5. 統一教会、アレフ(オウム真理教)等の勧誘 街頭でのアンケート調査、占いの話などは要注意です。この種の団体への勧誘が絡んでいることが多く、曖昧な返事をすると長期間しつこい勧誘を受けて断れなくなります。断固厳しく断ることが必要です。
6. 盗難によるカード被害 学内外で盗難カードの無断使用による被害が頻発しています。特に暗証番号を生年月日している場合、ほんの数十分の間で現金を盗まれた事例もあります。暗証番号は必ずわかりにくいものに設定し、生年月日は使用しないでください。
7. 振込詐欺 オレオレ詐欺等本学学生の家族に連絡が入る事件が発生しています。家族との連絡を密に行い、これに類する詐欺に引っかからないよう注意してください。
8. 電話等での照会 電話等により学生の携帯電話の番号や進路等を家族に問い合わせなどの事例が発生しています。個人情報の扱いには、十分注意するとともに家族にも気をつけるように伝えてください。

CAUTION!!

ボランティアや イベント活動を装った カルト団体に要注意

ボランティアやイベント活動を装った、いわゆるカルト系宗教団体が、学生（特に新入生）に近づき、活発に勧誘活動をしている事例が全国の大学で相次いでいます。

これらの団体の勧誘の手口は巧妙で、知らず知らずのうちにマインドコントロールされ、いつのまにか組織の思うままにされてしまい、皆さんの貴重な学生生活を失ってしまうこととなります。安易に話を聞いたり、名前や電話番号などの個人情報を教えたり、集会や研修などに参加しないよう、くれぐれも注意してください。

CAUTION!!

「カルト」団体の勧誘の手口

ボランティア活動やサークル活動を装って勧誘活動が行われています。最近では、SDGs に絡めた活動が多く見受けられます。また、オンラインでのイベントセミナーが多く、大学内での宣教活動が把握しづらい状況です。SNS 等での勧誘にも十分注意してください。

CAUTION!!

勧誘を受けた際の対処法

- 関心がないことは、話を聞かない。
- 名前や電話番号、住所等をむやみに教えない。
- 主催者や講演者のはっきりしない勉強会や講演会には参加しない。
- 大学の公認サークルか、きちんと確認する。
- 不審に感じたらすぐに学生係まで連絡してください。

不審者を見かけたとき、困ったときは…

九州工業大学

● 戸畑キャンパス

⇒工学研究院事務課学生係

093-884-3053

● 飯塚キャンパス

⇒情報工学研究院教務学生支援課学生係

0948-29-7526

● 若松キャンパス

⇒生命体工学研究科事務課学生・留学生係

093-695-6007

● 守衛所（戸畑）

093-884-3033

● 警備員室（飯塚）

0948-29-7516

● 警備員室（若松）

093-695-6018



動画配信サービスのサブスク契約、解約手続きをしたのに毎月請求されている!?

CAUTION!!

相談事例

1年前にお試しで動画配信サービスを申し込んだ。無料期間が終了して有料プランに移行したので、ネット上で解約手続きを行った。サービスを利用していないのに、今でも毎月2,800円がクレジットカードから引き落とされている。

解約手続きが完了していないのか?



ADVICE

アドバイス



- サブスクリプション（サブスク）とは、定額を定期的に支払うことで、一定期間、商品やサービスを利用できるサービスのことです。
- 「〇日間無料トライアル」と広告・表示されていても、無料期間内に解約しなければ、自動的に有料サービスに移行し、支払いが続きます。契約をする前に、無料期間や無料の条件などを確認しましょう。
- サブスクを解約するには、事業者の定める方法で解約手続きをする必要があります。事例のケースでは、解約手続きの方法が間違っていたため、解約されていなかったことがわかりました。スマホアプリで申し込んだサブスクは、アプリを削除しても解約できる訳ではないので注意しましょう。
- 解約時には、申し込んだ時に登録したIDやパスワードが必要になることがあります。忘れないように記録しておきましょう。
- 利用していないサブスクの請求にすぐ気がつけるように、クレジットカード等の支払明細を毎月確認しましょう。



困ったときは、お住まいの地域の消費生活センター・消費生活相談窓口にご相談ください。

2022年4月から、成年の年齢が18歳になりました。

18歳、19歳でも契約による責任が生じます。

契約や買い物をする前に、慎重によく考え、賢い消費者になりましょう!

各消費生活センターの相談窓口

- 福岡県

092-632-0999

(日曜日でも電話相談可)

- 福岡市

092-781-0999

(第2・第4土曜日でも電話相談可)

- 北九州市

093-861-0999

(土曜日でも相談可 ※第3土曜日は13:00まで)

- 消費者ホットライン TEL(局番なし) 188(いやや!)

(あなたの地域の消費生活センター・消費生活相談窓口をご案内します)

※ナビダイヤル通話料金が発生します



消費生活トラブル注意報 第55号 2022年8月

事例提供：北九州市立消費生活センター 発行：福岡県消費生活センター

※福岡県消費生活センターの作成した内容をもとに編集しています。

1 就職までの道標

(はじめに)

夢はずませ入学式を迎えられたことと思いますが、ここでは、皆さんが大学を出た後の進路、つまり就職についてのお話をします。就職活動を進めるにあたっては、自分の力で道を切り開いていくことが求められます。そこで、簡単な道標を作成しましたので参考にしてください。

2 本学の就職指導体制

工学部・情報工学部とも各学科またはコースにそれぞれ就職担当教員がいます。その年の就職希望学生(学部4年生・大学院博士前期2年)に対して、就職先が決定するまで責任を持って就職活動の指導を行います。また、低学年の学生の就職相談窓口としては、各キャンパスのキャリア支援室や指導教員等が相談相手となりますので、気軽に相談してください。

各キャンパスに「キャリア支援室」を設置しており、キャリア教育・インターンシップや進路・就職情報の提供など学生の進路・就職に係る支援体制を整えています。

3 進路決定の時期

4年制大学の学生が進路を決定する時期は、おおむね3年生の10月頃だと言われています。本学も例外ではありません。この時期には自分の進路を考えて行動することになります。ここでの進路決定は就職するのか進学するのかを考えることです。就職を選択した場合は次のようなことを考えてください。

就職先の選択

- ① 一般企業への就職
- ② 公務員(国家・地方)または教員
- ③ 資格取得(技術士・建築士)による独立等
- ④ 自営業等の後継者



①～④までのことを考えるうえでは、自分一人ではなく、家族の方にも相談するようにしてください。後々、家族の反対で思い悩むことがないように、予め家族の方に理解してもらうことが大切です。

また、公務員は、色々な職種がありますので事前に調査することが必要です。公務員試験は年に1度しかないことが多いので、一般企業就職の併願等も検討しましょう。

4 自己分析

自己分析とは、簡単に言うと、自分がどのような職業に適しているかを考える上で自身を見つめ直すことですが、実際にやってみるとなかなか難しいものです。就職活動を進めていくうえで自分自身の、性格、能力、適性をよく理解することは、とても大事です。自己分析がしっかりなされていないと進路選択が中途半端となり、面接の場において短時間で自分自身をうまくPRすることができなくなります。そこで、自己分析を行うために次の項目をポイントとしておいてください。

- ① あなたの長所・短所は?
「新聞、雑誌等を熟読することが大事。」
- ② あなたの関心は?
「大学時代の専門分野を今後どのように役立てるか。」
- ③ あなたの特技や資格、趣味は?
- ④ あなたの学生生活は?
「卒論・部活・教員、友人等から学んだことなど。」
- ⑥ あなたの職業観「何のために働くのか。」

なお、本学では自己評価システムとして学修自己評価システムを準備しています。

LiveCampus からオンライン利用でき、学期ごとに単位取得状況と自己評価、そしてサークル活動などの課外活動での取組みなどを記録できるので、このシステムを利用すれば自分の成長過程が良くわかります。自己分析にとっても有効ですので、必ず利用するようにしましょう。

5 業種及び職種を選択

自己分析を終えたら、次に「企業を知る」が必要です。
そのためには、自己の適性を踏まえたくえで業種及び職種を十分研究してください。
それから、具体的な企業を選択していくこととなります。

業種からのアプローチ



業種とは、製造業、建設業、情報通信業、金融業といった企業の属している業界の種類のことを言います。

職種からのアプローチ



職種とは、総合職、研究職、技術職、技術営業職といった仕事の内容から見た種類のことを言います。

いずれのアプローチにせよ目先にとらわれることなく、自分の能力や適性等を考慮して、自分の尺度で考えるとともに確固たる信念を持って決めてください。

業種及び職種が決まれば、具体的な企業を選択しますが、その際自分の個性を中心に、自分がしたい仕事や自分に合っている企業について企業研究や情報収集を通して絞り込みます。その後、数社を選択しておくとも良いでしょう。

6 終わりに

以上、2、3年先に控えた進路の選択について述べてきました。
しかし、ここに記述した内容はあくまでも初歩的なアナウンスであり、イントロダクションにすぎません。
就職活動を行う時期に初歩的なことを理解していないと希望どおりの就職ができないことにもつながってきます。普段から学生としての生活習慣・生活態度を心がけ、有意義な学生生活を送ってください。

なお、各学科によっては、後日オリエンテーション等で詳細に就職や進学の説明会等を行いますので、十分に把握するようにお願いします。

また、就職セミナー等の学内で実施される行事には積極的に参加し、進路・就職について考える機会として有効に活用してください。セミナーの情報は以下のURLに随時掲載しています。学部1・2年生から参加できるイベントも多くありますので、定期的に確認してください。

就職セミナー等の情報はこちらから

就職支援システム「キャリアタスUC」

<https://uc-student.jp/kyutech/>



X アカウント

https://twitter.com/Career_Kyutech



(新1年生は5月下旬以降にアクセス可能となります。)

1 大学会館（戸畑キャンパス）

1：大学会館の目的

大学会館は学生相互、学生と教職員などの人間関係を緊密にし、かつ学生の課外活動を盛んにしてその教養を高めるとともに、学生、教職員の福祉の増進のために利用されることになっています。

2：大学会館の概要

> 1F

ロビー

開館時間内なら自由に利用できます。現金自動預払機（福岡銀行・西日本シティ銀行）を設けています。

食事スペース

学生・教職員の食事の場として11時～14時まで開放しています。

キッチンカー（P38 参照）で購入した物もこちらで飲食できます。



> 2F

集会室

利用を希望する者は、工学研究院事務課学生係で所定の手続きをしてください。

集会室名	階	面積
201	2	10㎡
202	〃	9㎡
203	〃	17㎡
204	〃	13㎡
205	〃	31㎡
206	〃	41㎡
207	〃	40㎡
301	3	148㎡
302	〃	8㎡
303	〃	5㎡
304	〃	40㎡



九州工業大学会館管理運営要項 >>>>>>



2 学生食堂（戸畑キャンパス）

この建物は、学生・教職員のための福利厚生施設で、1階に食堂、2階に売店があり、生活協同組合に委託して次のとおり営業しています。



区分	階	営業時間	備考
食堂 (生協)	1	平日 8:00～19:40 土曜 11:30～14:00 (日・祝日休み)	<ul style="list-style-type: none"> ● アラカルト(惣菜単品) 御飯・カレー・ランチ・丼物・めん類 etc. ● 座席数:550席
売店 (生協)	2	平日 8:20～19:30 (土・日・祝日休み)	<ul style="list-style-type: none"> ● 書籍(教科書・辞典・専門書・洋書・雑誌 etc.) ● 旅行業務、住宅斡旋、各種資格試験受付 etc. ● 文具類、日用雑貨、食品 etc. ● プレイガイド

※長期休暇期間中等は、営業時間が変更されることがあります。

3 合宿研修所（戸畑キャンパス）

サークルが研修のため合宿する学内施設として、合宿研修所があります。

使用団体は、工学部ホームページの規則・所内の心得に従って利用してください。使用希望者は10日前までに工学研究院事務課学生係に申し込んでください。

なお使用願は先着順として取り扱いますが、休暇中の使用については、特別に調整することがあります。



九州工業大学合宿研修所要項 >>>>>



4 福利施設（飯塚キャンパス）

1：福利施設の目的

福利施設は、学生相互、学生と教職員などの人間関係を緊密にし、かつ学生の課外活動を盛んにしてその教養を高めるとともに、学生、教職員の福祉の増進のために利用されることになっています。

2：福利施設の概要

区分	階	営業時間	備考
食堂 (生協)	1	平日 11:00～14:00 17:00～19:00 14:00～17:00 中間閉店 土曜 11:30～13:30 (日・祝日休み)	<ul style="list-style-type: none"> ● アラカルト(惣菜单品) 御飯・カレー・ランチ・丼物・めん類 etc. ● 座席数:666席(アゴラ含む)
売店 (生協)	1	平日 8:20～18:00 (土・日・祝日休み)	<ul style="list-style-type: none"> ● 書籍(教科書・辞典・専門書・洋書・雑誌 etc.) ● 旅行業務、住宅斡旋、各種資格試験受付 etc. ● 文具類、日用雑貨、食品 etc. ● プレイガイド

※長期休暇期間中等は、営業時間が変更されることがあります。

- 福利施設の隣に「ラーニングアゴラ棟」があります。多様な学習スタイルに対応し、様々な学習環境を作り出すことのできる、新しい学習の場です。また、食堂として利用することもできます。
- 福利施設1階に「グローバルコミュニケーションラウンジ」があります。日本人学生と留学生の交流を深める場として、また、食堂や休憩場所として利用できます。
- 福利施設2階に「国際交流ルーム」と「和室」があります。「国際交流ルーム」は日本人学生と留学生との交流の場として、「和室」は交流や課外活動の場として使用できますので、活用してください。
※和室の利用を希望する場合は、情報工学研究院教務学生支援課学生係で所定の手続きをとり、許可を得てください。

5 キッチンカー（戸畑キャンパス・飯塚キャンパス）

学生食堂の混雑緩和・食堂施設不足の解消を目的に、日替わりでキッチンカーが大学に来ています！
営業時間は、平日11時～14時まで。(土日祝日、夏季・冬季一斉休業期間、年末年始は休業)

メニューはこちらのQRコードから確認できます。 >>>>>



戸畑キャンパス



飯塚キャンパス

※キッチンカーは毎月変わります。

6 体育施設

1：体育施設の概要

> 戸畑キャンパス

施設名	設備	備考
橋山館 (体育館)	バレーボールコート(2面)、バスケットボールコート(2面)、 バドミントンコート(6面)、ハンドボールコート(1面)、 トレーニングセンター、更衣室、シャワー室、WC	各コートは兼用
グラウンド	400mトラック、100mトラック、サッカーコート(1面)、 ラグビーコート(1面)	各コートは兼用
武道場	剣道場、※柔道場、その他の武道、更衣室 ※浴室・シャワー室、※談話室、WC(男女)	※印は合宿研修 所と兼用
弓道場	6人立、控室	
プール	50m 7コース、更衣室、WC	
野球場	硬式野球、準硬式野球、軟式野球	
テニスコート	4面	

> 飯塚キャンパス

施設名	設備	備考
体育館	バレーボールコート(2面)、バスケットボールコート(2面)、 バドミントンコート(8面)、ハンドボールコート(1面)、 トレーニング室、更衣室、シャワー、WC、柔剣道場	各コートは兼用
多目的 グラウンド	サッカーコート、ラグビーコート、砂場	
プール	50m 7コース、更衣室、WC	
テニスコート	7面(クレ-4面、オムニ3面)	
野球場	軟式野球、ソフトボール	

2：体育施設の使用手続

体育施設を使用しようとする者は、使用日の5日前までに所属する学部の学生係で所定の手続きをとり、許可を得てください。

なお、施設使用の優先順位は次のとおりです。

- ① 保健体育の授業
- ② 保健体育に関する行事
- ③ 課外体育活動
 - イ) 学生体育団体が主催する体育行事
 - ロ) 学生体育団体の使用
- ④ 一般学生または職員の使用
- ⑤ その他副学長(学生支援担当)が必要と認める体育行事

3：体育施設使用上の注意

各体育施設を使用する者は、次の注意事項を厳守してください。
守られていない場合は使用を中止させることがあります。

施設名	注意事項
体育館	<ol style="list-style-type: none"> ① 使用時間は、8時30分から21時までとする。 (情報工学部体育館は、20時まで) ② 使用目的以外の用途に使用しないこと。 ③ 第三者に一部または全部を転貸しないこと。 ④ 外ばき・土足のままで立ち入ってはならない。 ⑤ 特に指定する場合のほかは、火気(暖房器具を含む)を使用しないこと。 ⑥ 床面を傷つける恐れのない運動靴を使用すること。 ⑦ 使用後の清掃及び戸締まりを行うこと。 ⑧ 施設周辺に単車及び乗用車で乗り付けないこと。
グラウンド 野球場	<ol style="list-style-type: none"> ① 使用目的以外の用途に使用しないこと。 ② 第三者に一部または全部を転貸しないこと。 ③ 使用前後は常に整備し、特に雨天後の使用については、場内の状況等を十分に考慮し適切な処置のもとに使用すること。 ④ 場内への車輛の乗り入れ及び施設周辺へ乗り付けないこと。 ⑤ 場内には、指定の運動靴以外では入らないこと。
武道場 (戸畑キャンパス)	<ol style="list-style-type: none"> ① 使用時間は、8時30分から21時までとする。 ② 使用時間延長の使用は工学研究院事務課学生係で許可を得ること。 ③ 使用目的以外の用途で使用しないこと。 ④ 外ばき・土足のままで立ち入ってはならない。 ⑤ 特に指定する場合のほかは、火気(暖房器具を含む)を使用しないこと。 ⑥ 使用後は清掃及び戸締まりを行うこと。
テニスコート	<ol style="list-style-type: none"> ① コート使用の際は、必ずテニスシューズを使用すること。 ② コート内での飲食は禁止する。 ③ コート使用後は必ずブラシをかけ、ラインテープを箒で掃くこと。 ④ ローラーは適時かけること。 ⑤ 使用後はネットを所定の場所に格納すること。 (情報工学部においては、使用後はネットを緩めておくこと。) ⑥ 雨天後の使用は、コート内の状況を充分考慮し適切な処置をして使用すること。
プール	<ol style="list-style-type: none"> ① プールには、使用を許可された者以外は立ち入らないこと。 ② プールの規格は、深さ1.2～1.4メートル、長さ50メートル、7コースであるので使用に当たっては留意すること。 ③ 使用前にシャワーで全身をよく洗い、準備体操を行うこと。 ④ 清潔な水着を着用すること。 ⑤ 使用後は、シャワーで全身をよく洗い、洗眼を充分行うこと。 ⑥ たん、つばを吐くときは、オーバーフローで行うこと。

※その他、プール施設使用の詳細については、各学部で異なるので、所属する学部の学生係で確認のうえ手続きをしてください。

7 課外活動共用施設（サークル棟）

この施設は、課外活動を支援するための施設で、サークルが課外活動をしていく上で中心となる所です。

➤ 戸畑キャンパス この施設には、共用室・会議室・音楽練習室・事務室等があり、文化会・体育会などが使用しています。（60ページ平面図参照）

➤ 飯塚キャンパス この施設には、共用室・集会室・音楽練習室・暗室・編集室・無線等練習室・制作作業室・印刷室・連絡室・事務室等があり、学生自治会・文化会・体育会・工大祭実行委員会などが使用しています。（61ページ平面図参照）



九州工業大学課外活動共用施設管理運営要項 >>>>>



8 講義室

授業や大学の行事等に差し支えない場合に限り使用することができます。

使用希望者は、工学研究院事務課学生係または情報工学研究院教務学生支援課教務係に5日前までに問い合わせてください。

なお、土日祝日の使用を希望する場合は、電子錠設定の関係から、少なくとも10日前には使用の届出をしてください。

9 九州工業大学学外研修施設（長陽山荘）

長陽山荘は、本学同窓会「明専会」から寄贈された学外研修施設で、阿蘇の大自然に囲まれた熊本県阿蘇郡南阿蘇村にあり、本学の学生・教職員・卒業生・修了生であれば誰でも利用出来ます。研修室や宿泊室を備え約35人が収容出来、四季のハイキング、サークルの強化合宿、ゼミの懇談会、研修等に活用できますので大いに利用してください。



長陽山荘利用について

イ. 利用条件

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| a. 九州工業大学の教職員・学生・本学の卒業生・修了生 | d. 入 所 15時から17時 |
| b. 利用期間は、1泊2日以上5泊6日以内とする。 | e. 退 所 8時30分から10時 |
| c. 休業日 毎週水曜日（ただし、7月～9月は除く。） | f. 食 事 自炊 |

12月28日から翌年1月4日

※休業日の前日の宿泊は、原則として認めない。

ロ. 利用料（1人1泊につき）

※指定の期日までに最寄りの郵便局で利用料を振り込むこと。

九州工業大学の学生、教職員	1,000円
---------------	--------

上記以外	2,000円
------	--------

ハ. 申込手続き

学生支援課学生生活支援係で

利用日の2ヶ月前から14日前までに申込手続きを行ってください。

TEL 093-884-3050（学生支援課学生生活支援係）

ニ. 所在地

〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽607-1

TEL 0967-67-4001

詳細は下記URLもしくはQRコードからご確認ください。 >



<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/sansou.html>



九州工業大学学外研修施設管理運営要項 >>>>>



10 九州地区国立大学共同研修所（九重共同研修所）

この施設は、九州地区の国立大学の学生及び教職員を対象とした研修施設です。
 広大な九重連峰に抱かれ、海拔1,100mに位置し、絶え間なく吹き出る湯煙に包まれた静かな環境は、
 研修の場として最適です。サークルや研究室等の合宿研修などに大いに利用してください。

- 概 要 コンクリート3階建て
- 収容人数 100名
- 設 備 全室無線LAN (Wi-Fi) 対応
暖房設備完備

- 体 育 館 ○バスケットボールコート1面
○バレーボールコート1面
○バドミントンコート1面
○フットサルコート1面
○卓球台4台
○各競技ラケット及びボール



イ. 利用条件

- a. 九州地区国立大学の教職員・学生であって、5人以上の団体であること。
- b. 利用期間は、1泊2日以上4泊5日以内であること。
- c. 研修計画と責任者が明確であること。



ロ. 必要経費（1人につき）

		経 費	備 考
食 事 費	朝食	400円	()は10月から5月の間 のみ徴収
	昼食	550円	
	夕食	840円	
雑費		520円	
暖房費		(300)円	
施設使用料		1,100円※(注)	

※料金の改定等が行われる場合がありますので、必ず九重共同研修所事務室で確認してください。
 ※(注)九州地区国立大学の学生・教職員は施設利用料無料

ハ. 予約について

以下（九重共同研修所Webサイト）より空き状況を確認し、
 電話にて予約してください。
 TEL 0973-79-2617
 受付時間10:00～18:00（火・水曜休館）

詳細は下記URLもしくは
 QRコードからご確認ください。 >

<http://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/>



1 新入生研修

この研修は、大学生生活の意義と目的を理解し、大学生生活が有意義に過ごせるようにすると共に、教職員及び学生相互の話し合いが容易にできる雰囲気を作ることを目的として実施しています。

＞ 令和6年度新入生研修の詳細については、
所属する学部のホームページ等でお知らせします。



工学部



<https://www.tobata.kyutech.ac.jp/>

TOBATA

IIZUKA

情報工学部



<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/>



工学部



情報工学部

2 責善会主催行事

責善会とは、大学内のサークル等からの代表者により運営されている組織です。(P.47参照)
責善会は、毎年、皆さんに参加して頂く行事を年に数回企画しておりますので、積極的に参加してください。

- 例) 4月 新入生歓迎イベント
10月 工大祭
12月 学内駅伝大会



工大祭 (戸畑 学科展)



工大祭 (飯塚 野外ステージ)

3 学内駅伝大会について

例年、12月頃に責善会主催の「学内駅伝大会」が開催されています。
この大会は、本学の前身である明治専門学校から続く伝統行事で、昭和24年に九州工業大学へ名称が変わってから今年(2024年度)で75回目を迎えます。
コースは全長約17kmあり、戸畑キャンパスグラウンドをスタートし、学内のコースを仮装区間を含む全5区間で競います。表彰は責善会だけでなく本学の同窓会である明専寮からも行われており、本学の一大イベントとして大変盛り上がりします。ぜひ積極的に参加してください。



スタートの様子



仮装の様子

課外活動

課外活動は、正規の教育課程による専門的な知識・技術等の修得のほかに、学生自身が自主的に行う活動であり、活動を通じて自主性・創意性・協調性などを培うことで、将来、社会人の一員として責任ある行動をとるための経験を積む研鑽の場です。

また、共同生活や団体活動の中で同僚や先輩、後輩と交流を深めることで、豊かな情操と健全な心身を育成するための貴重な体験をすることができる場でもあります。本学にも両キャンパスに体育系、文化系のサークルがあり、学生自らがルールを作り、それらを遵守して自主的な運営を行っていますので、皆さんの適性や趣味に合ったサークルに積極的に参加し、充実した学生生活の糧としてください。

1 団体への加入と結成・継続

本学では、各種の体育系・文化系サークル（P.48～49参照）がありますので自分の個性と趣味に合ったサークルに進んで加入してください。

＞ 団体の結成

新しく団体を結成する場合は、所定の用紙に顧問教員の署名・部員名簿及び年間行事予定表を添えて所属する学部の学生係に提出してください。

＞ 団体の継続

課外活動を行っている団体は、指定された日時までに所定の届出を所属する学部の学生係へ提出してください。

2 顧問教員

団体を結成するときは、顧問教員を置くことになっています。顧問教員は、その団体の活動についての助言者であるだけでなく、対外的には、その団体の責任者となるものですから、常に連絡をとることはもちろん、合宿・遠征等の場合にもその日時・計画等について事前に十分相談しておく必要があります。なお、団体の活動のため学内の施設・備品等を使用するとき及び責善会費支出のとき顧問教員の署名捺印が必要です。

CLUB CIRCLE



3 学生の掲示

学生が掲示物を掲示する時は、大学の指導に基づいて行うことになっています。次の基本事項を守って、掲示板が有効に利用できるようにしてください。

掲示板利用について

- 責任者・日付・掲示期間を記入してください。
注) 掲示期間は原則として2週間とします。
- 責任者は掲示期間後、直ちに撤去してください。
注) 掲示期間が終了しているものは、気付いた人または次の利用者が自由に撤去できるものとします。
- 指定の場所以外に掲示しないでください。

2 WEEKS



4 課外活動用貸出物品

課外活動用の物品を次表のとおり学生を対象に貸し出していますので、希望者は所定の手続きをしてください。
また、下記以外にも貸出物品がありますので、所属する学部の学生係に相談してください。

> 戸畑キャンパス

物品名	手続場所	貸与場所
ワンタッチテント	工学研究院事務課学生係	課外活動共用施設(サークル棟)事務室
ビデオカメラ	//	工学研究院事務課学生係
プロジェクター	//	//
マイクセット	//	//
拡声器	//	//
発電機	//	課外活動共用施設(サークル棟)事務室
キャンプ用テント	//	//
シュラフ(寝袋)	//	//
メジャー(50m、100m)	//	工学研究院事務課学生係
トランシーバー	//	//
ストップウォッチ	//	//
ソフトボール用具	//	//
サッカーボール	//	//
バスケットボール	//	//
バレーボール	//	//
バーベキューセット	//	//

> 飯塚キャンパス

物品名	手続場所	貸与場所
マイクセット	情報工学研究院教務学生支援課学生係	情報工学研究院教務学生支援課学生係
プロジェクター	//	//
ホワイトボード	//	//
キャリーケース	//	//
イベントテント	//	//
台車	//	//
サーキュレーター	//	//
ファンヒーター	//	//
クーラーボックス	//	//
BBQセット	//	//
拡声器	//	//
テニスラケット・ボール	体育館	体育館
バドミントンラケット・シャトル	//	//
サッカーボール	//	//
バレーボール	//	//
バスケットボール	//	//

5 責善会

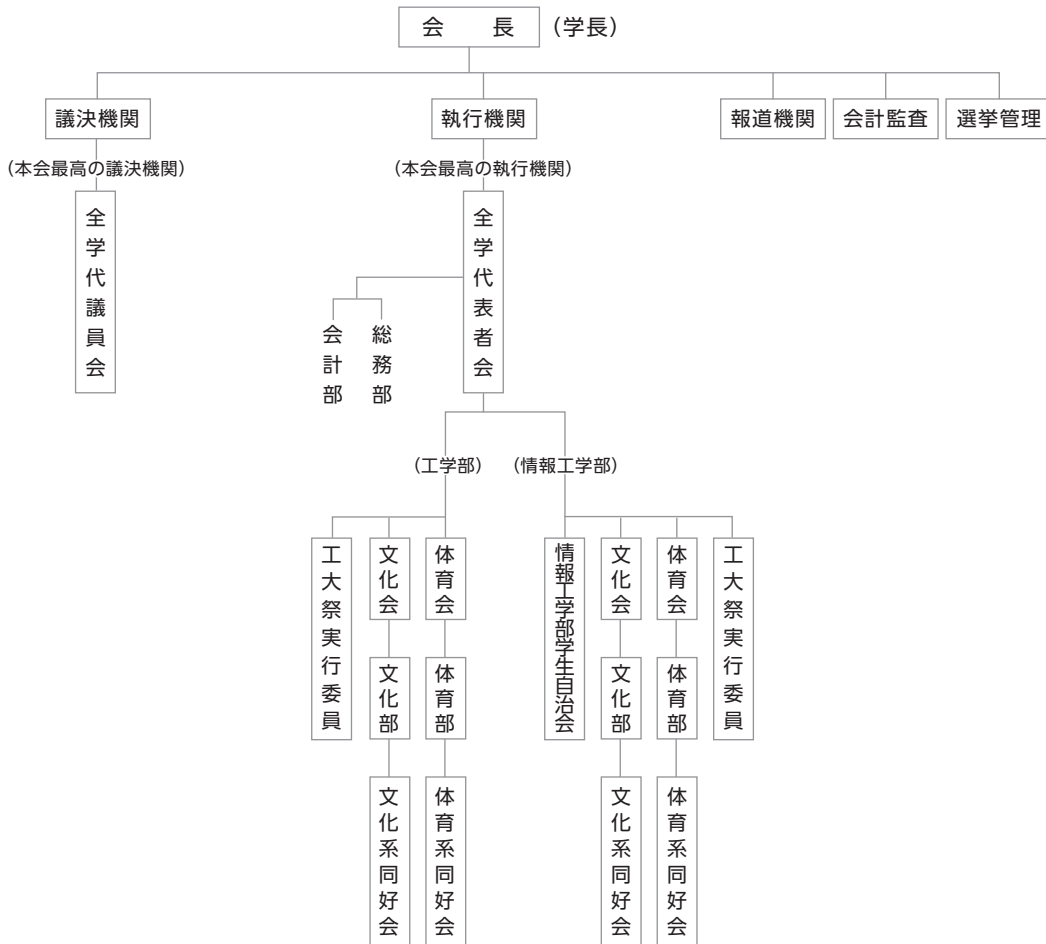
責善会は、学生全員加入制で、この傘下にサークル等が自主的に運営されています。

1：責善会の概要 -目的-

「責善朋友之道也」（ぜんをせむるは、ほうゆうのみちなり）という孟子の言にちなんで、本会を責善会と称しています。

正会員である学生を主体とする自治団体で、会員相互の親睦を計り心身を練り知徳を磨き自治の精神を発揚し、あわせて地方文化の向上に質することを目的としています。

2：責善会の概要 -組織-



九州工業大学責善会会則 >>>>>>



6 体育活動

体育活動は個人として、スポーツの技術を練り、健全な心身を養うばかりでなく、団体生活による人間的な接触やルールに従って共通の目的を貫徹する団体行動を通じて、旺盛な責任感や協力精神が培われます。そして、スポーツに参加する楽しさと厳しさによって得られる豊かな経験は将来社会人として大いに役立つことでしょう。本学の体育系サークルを紹介します。

● 責善会・体育会

＞ 工学部

(令和6年3月1日現在)

組織	サークル名	組織	サークル名	組織	サークル名
部	合気道部	部	山岳部	同好会	けにちフェイダウェイズ(バスケ)
部	アイスホッケー部	部	ソフトテニス部	同好会	バドミントンサークル
部	アメリカンフットボール部	部	卓球部	同好会	el vorracha(フットサル)
部	空手道部	部	軟式野球部	同好会	バレーサークル
部	弓道部	部	バスケットボール部	同好会	めいせんサークル(スポーツ交流会)
部	剣道部	部	バドミントン部	同好会	フライングディスクサークル
部	航空部(グライダー部)	部	バレーボール部	同好会	ボレーボレー(テニス)
部	硬式庭球部	部	ラグビー部	同好会	ポラリス(フットサル)
部	硬式野球部	部	陸上競技部	同好会	ゴルフサークルKK
部	サイクリング部	部	ハンドボール部	同好会	アウトドア同好会
部	サッカー部	同好会	Brave Crew(ストリートダンス)	同好会	ウエイトリフティング同好会
部	自動車部	同好会	FSSC(留学生スポーツクラブ)	同好会	九工大釣りサークル
部	柔道部	同好会	ist(バスケ)	同好会	九工大Rowing(ボート)
部	準硬式野球部	同好会	Kリーグ(サッカー)	同好会	Blue Lemon(スカッシュ)
部	少林寺拳法部	同好会	REDWING(二輪愛好会)		
部	水泳部	同好会	Sweet Sky(軟式野球)		



＞ 情報工学部

組織	サークル名	組織	サークル名	組織	サークル名
部	バドミントン部	部	陸上競技部	部	弓道会
部	男子バレーボール部	部	剣道部	同好会	マーキュリー(硬式テニス)
部	男子バスケットボール部	部	サッカー部	同好会	BRICKS(バスケットボール)
部	ハンググライダー部	部	ラグビー部	同好会	Free Style(ストリートダンス)
部	S.T.T(硬式テニス部)部	部	卓球部	同好会	T.H.A.N.K.S(バレーボール)
部	サイクリング部	部	フットサル部	同好会	フィギュアスケートクラブ
部	軟式野球部	部	自動車部	同好会	サッカーサークル
部	秀心流合気道部	部	ソフトテニス部	同好会	九州工業大学ソフトテニスサークルSOF

課外活動団体の詳細はこちら

工学部 >



情報工学部 >



https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/activity-report_k.html

<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/campuslife/circle>

7 文化活動

文化活動は、地域文化の発展に寄与すべく、次のサークルが活動を行っています。
他大学・地域との交流を深めつつ、地道な活動を続けている、歴史と特色のあるサークルです。
本学のサークルを紹介します。

● 責善会・文化会

＞ 工学部

(令和6年3月1日現在)

組織	サークル名	組織	サークル名	組織	サークル名
部	Free Spirits (音系サークル)	部	美術部	同好会	テーブルゲーム部
部	So&Soes (音系サークル)	部	フォークソング部野次馬 (音系サークル)	同好会	アポロ99号 (探検サークル)
部	表千家茶道部	部	舞踏研究部	同好会	QTSS (スマッシュブラザーズサークル)
部	軽音楽部サンダーボーイズ ジャズオーケストラ	部	メンネルコール (男声合唱団)	同好会	ぱーぶる (児童学習支援)
部	自然科学部	部	アニメーション文化研究会	同好会	プログラミング研究会
部	写真部	部	百人一首部	同好会	KEPRA (学生ロケットプロジェクト)
部	吹奏楽部	同好会	映像研究会 (お笑い研究所 KCL)	同好会	ポーカーサークル
				同好会	九工大建築サークル カスミ荘



＞ 情報工学部

組織	サークル名	組織	サークル名	組織	サークル名
部	C3 (Composite Computer Club) (プログラミング)	部	カメラ部	同好会	ボードゲーム同好会
部	Simulation&Roleplay 研究部 (ゲーム)	部	競技麻雀研究会	同好会	OMCAS (学生支援活動)
部	軽音楽部	部	ロボット製作部 RoDEP	同好会	漫画研究会
部	アニメーション研究部	同好会	みどり会 (学内緑化活動)	同好会	Comet
部	交響楽団	同好会	地球っ子ネットワーク (PC を使った教育活動)	同好会	Vtuber 研究会
部	無線部	同好会	囲碁・将棋サークル	同好会	東方求徴区
部	映画研究部	同好会	e-car (電気自動車製作)	同好会	競技プログラミングサークル
部	ジャグリングクラブ Pirouette	同好会	ラブライブ! 研究会	同好会	D&D (DJ)
部	D.E.C (Designers. Entertainment. Circle-) (イラスト)	同好会	競技かるた同好会	同好会	STRAW (お笑い)
部	表千家茶道研究会	同好会	CHEERS (国際交流)	同好会	数理科学研究サークル
		同好会	九工大クイズ研究サークル	同好会	スマッシュブラザーズ JK 部
		同好会	珈琲同好会	同好会	天文部

課外活動団体の詳細はこちら

工学部 >



情報工学部 >



https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/activity-report_k.html

<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/campuslife/circle>

8 工大祭実行委員会

工大祭実行委員会は、毎年開催している本学の学園祭である「工大祭」の企画・運営を行っている学生組織です。工大祭実行委員会は両学部にあり、地域や他大学と交流を行ったり工大祭を盛り上げるため日々活動しています。



9 課外活動等への支援

1 : 九州工業大学・明専会学生プロジェクト

本学では、課題探求とその解決能力を涵養し、工学基礎力と共に、コミュニケーション能力、及び幅広い教養を身に付け、企業や社会において先導的リーダーシップを発揮することのできる創造的人材の育成を目的として、ものづくり活動や地域貢献活動を目指す学生グループの活動を支援しています。



九工大では、ものづくりにチャレンジできる環境がしっかり整っています。学生のうちに自分たちで企画・設計・開発・製作まで経験できる機会はなかなかありません。同じ志をもった仲間と一緒に大学の支援を受けながら、ものづくりの企画・製作・マネジメントを学ぶことができます。ぜひ、積極的に参加してください。

令和5年度 学生プロジェクト団体のご紹介



■ 衛星開発プロジェクト
学部生による超小型衛星の開発



■ Hibikino-Musashi@Home
家庭用ホームサービスロボットの開発



■ 情報滞留システム開発プロジェクト
無人店舗Con-Techのアプリ開発



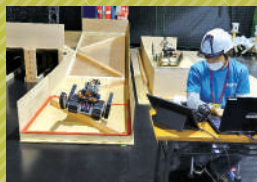
■ AMATSU
フライバックロケットの開発



■ LRE
独自の液体推進剤ロケットの開発



■ Karman+
ハイブリットロケットの開発



■ RoDEP
災害現場で活躍できるロボットの開発



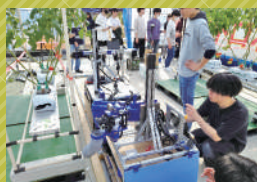
■ Hibikino-Musashi
人間と合同サッカーできるロボットの開発



■ Kyutech Underwater Robotics
海底資源の探索等を行う水中ロボットの開発



■ FARoPS
省力省人化がコンセプトのロボット開発



■ Hibikino-Toms
トマト収穫ロボットの開発



■ マイクロメカニズム
コンテスト参加プロジェクト
無線操作できるマイクロロボットの開発

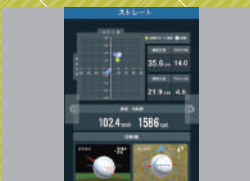
令和5年度 学生プロジェクト団体のご紹介



■ 学生フォーミュラチームKIT-formula
小型レーシング車両の開発



■ Comet
最新技術の実践的な利用方法の研究



■ 硬式野球部テクニカル分析チーム
動作解析システムで野球の技術向上



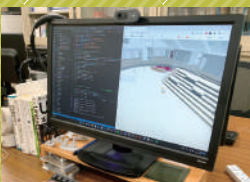
■ ひびきのスマート
クリエイション(すぐ創る課)
ラピッドタイピング技術で地域課題を解決



■ 飯塚未来開発
IT技術で地方創生に挑戦



■ e-car
コンパルト電気自動車製作プロジェクト



■ メタプラス
メタバースとWebを組み合わせたアプリ開発

詳細は下記URL
もしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/project.html>



2 : ものづくり工房

戸畑キャンパスに「ものづくり工房」を設置しています。学生グループが自主的に活動するものづくりの場として提供し、その活動を支援しています。例年2月頃に使用団体の公募を行いますので、使用を希望する場合はその際に申請書を提出してください。



九州工業大学ものづくり工房管理運営要項



3 : 後援会

後援会は、学生を支援するために、学生の保護者等で結成し、学生の教育に必要な援助等を行っています。後援会の経費は、学生が在学中に必要な課外教育活動補助、就職斡旋等補助、TOEIC受験料補助、国際交流活動費等に支援しています。



海外留学プログラム

これからの時代のエンジニアには、国際感覚や英語力が求められます。九工大では海外留学プログラムなどの教育パッケージを用意し、学生のスキルを磨き能力を高めます。



海外留学プログラム

九工大では、様々な期間や地域、内容の留学プログラムを用意しています。海外渡航だけでなく、オンラインや日本にいながら対面で異文化交流のできる国際協働学習にも力を入れています。みなさんのプランにあったプログラムがきっとみつかるはず!ぜひチャレンジしてみてください。

海外渡航プログラム

主な派遣先



派遣機関の一例 【アメリカ】 ニューヨーク市立大学シティカレッジ 【イタリア】 サレント大学 / ボルツァーノ自由大学 【韓国】 昌原大学校 / 韓国海洋大学校 【タイ】 キングモンクット工科大学北バンコク校 【台湾】 台湾大学 / 台湾科技大学 【中国】 揚州大学 / 東北大学 / 山東大学 【ドイツ】 クラウスタール工科大学 / シュトゥットガルト大学 【ベトナム】 FPT大学 【マレーシア】 マレーシアプトラ大学 / マレーシア科学大学 【フランス】 サンテティエンヌ国立鉱山学院 / ロレーヌ大学 / パリ高等機械工学院

オンラインプログラム



さまざまな国とオンラインでつながって、語学研修や協定校学生との協働学習を行います。

国際協働学習



大学の中にいながら、九工大にやってきた留学生と一緒に異文化交流や協働学習を行います。

危機管理サポート

九工大では、安心して海外で学ぶために3つの危機管理サポートを提供しています。

- ① 危機管理安全講習
- ② 学研災付帯海外留学保険
- ③ 危機管理サービス (J-TAS)



海外渡航費サポート

海外渡航をサポートする様々な経済支援があります。

- ① 海外渡航奨学金
- ② DDP (ダブルディグリー) 奨学金
- ③ 同窓会「明専会」からの支援
- ④ 日本学生支援機構等からの支援



詳しくはWEBで

詳しいプログラムや支援内容は、X(旧Twitter)をご確認ください。



@GCE_Kyutech



九州工業大学建物配置図 等

1 戸畑キャンパス
(工学部／大学院工学府)〒804-8550
北九州市戸畑区仙水町1番1号
TEL: 093-884-3000(代表)

● 講義・研究・実験施設

- 1 教育研究2号棟
- 2 教育研究3号棟
- 3 教育研究4号棟
- 4 実験1号棟
- 5 教育研究1号棟
- 6 総合教育棟
- 7 教育研究5号棟
- 8 教育研究6号棟
- 9 実習工場A棟
- 10 教育研究10号棟
- 11 教育研究9号棟
- 12 教育研究7号棟
- 14 実習工場B棟
- 15 総合研究1号棟
- 16 教育研究8号棟
- 17 実験3号棟
- 18 省資源開発実験室
- 19 超高速衝突実験室
- 20 情報学習プラザ
- 21 製図講義棟
- 22 インタラクティブ学習棟「MILAI^S」
- 23 総合研究2号棟
- 24 総合研究3号棟
- 25 風洞実験棟
- 26 未来型インタラクティブ教育棟
- 27 ロケット実験棟A棟
- 28 ロケット実験棟B棟

● 教育研究支援施設

- 31 コラボ教育支援棟
- 32 学生支援プラザ
1F 戸畑キャリア支援室
学生総合支援室
2F 大学歴史資料室
(明専アーカイブ)
- 33 附属図書館
- 35 廃液管理棟
- 36 機器分析センター

● 共通施設

- 51 記念講堂
- 52 鳳龍会館
- 53 保健センター
- 54 大会会館
- 55 福祉施設(大学生協)
- 56 弓道場
- 57 プール
- 58 武道場
- 59 課外活動施設(サークル棟)
- 60 GYMLABO^{ジムラボ}
- 61 仙水荘(教職員等宿泊施設)
- 62 ものづくり工房
- 63 百周年中村記念館
- 64 榑山館(体育館)^{しょうざんかん}
- 65 Ee.house^{イーハウス}
- 66 自動車部車庫

● 事務施設・他

- 71 本部棟(事務本部)
- 72 総合教育棟(工学部事務部)
- 73 明専寮
- 74 第1アパート
- 75 第2アパート
- 76 国際交流会館A棟
- 77 国際交流会館B棟
- 78 外国人教師宿舍
- 79 第3アパート
- 80 国際研修館

● その他

- A 多目的広場
- B 運動場
- C テニスコート
- D 野球場



2 飯塚キャンパス (情報工学部／大学院情報工学府)

〒820-8502
福岡県飯塚市川津680-4
TEL: 0948-29-7500(代表)



● 講義・研究・実験施設

- 1 共通教育研究棟 (S)
- 2 情報基盤センター
- 3 インキュベーション施設 (I)
- 4 附属図書館情報工学部分館
ラーニング・commons
飯塚サイエンスギャラリー (ISG)
- 5 大講義棟
- 6 講義棟
ものづくり工房
- 7 インタラクティブ学習棟 [MILAI^スS]
- 8 総合研究棟 (N)
- 9 研究棟
東棟 (E)
西棟 (W)
- 10 研究棟サテライト1
- 11 実習棟 (F)
- 12 マイクロ化総合技術センター
- 13 ボルト棟 キャリア支援室
就職支援事務室

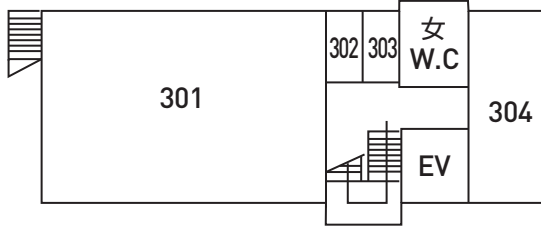
● 事務・福利施設

- 21 研究管理棟
保健センター
- 22 福利施設
大学生協・ATM・食堂等
グローバルコミュニケーションラウンジ (GCL)
- 23 ラーニング・アゴラ棟
- 24 国際交流会館
- 25 スチューデント・レジデンス
- 26 職員宿舎

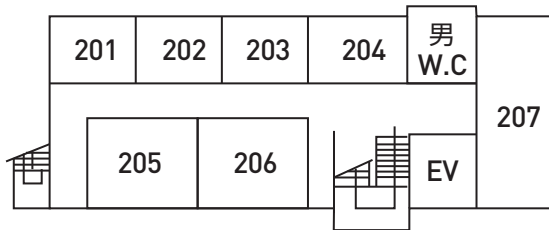
● 共用施設

- 31 正門
- 32 課外活動共用施設 (サークル棟)
- 33 野球場
- 34 多目的グラウンド
- 35 体育器具庫
- 36 プール
- 37 体育館
- 38 テニスコート
- 39 テニス器具庫

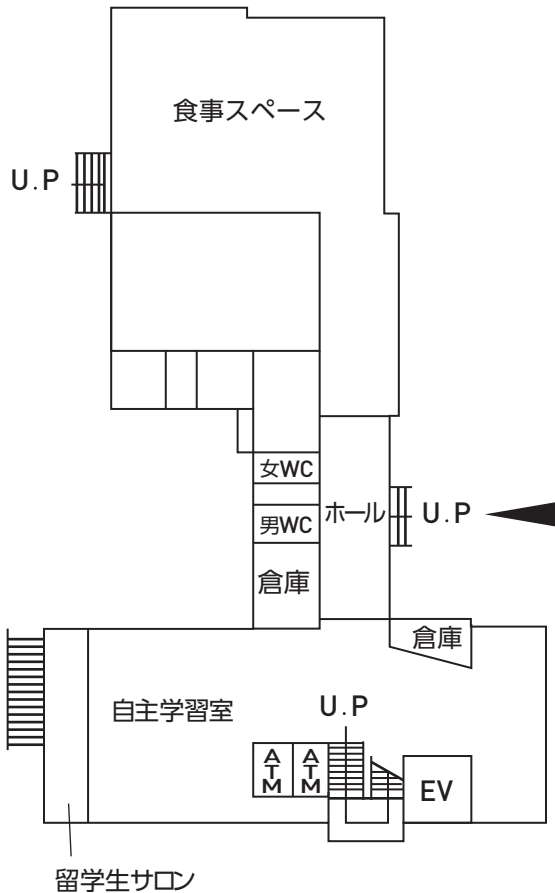
3 大学会館平面図（戸畑キャンパス）



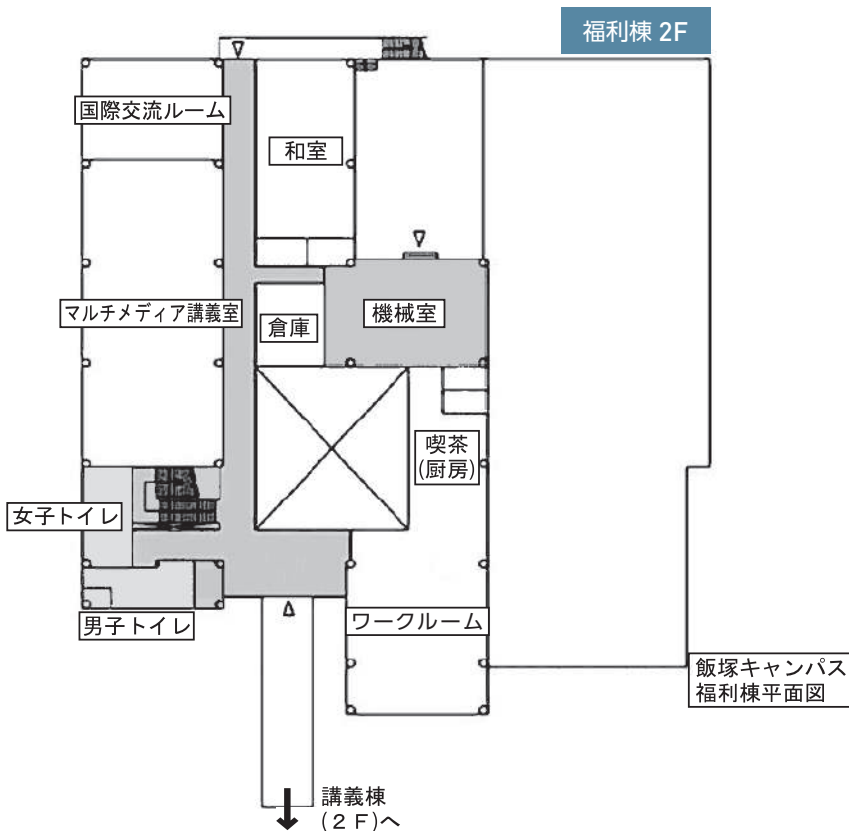
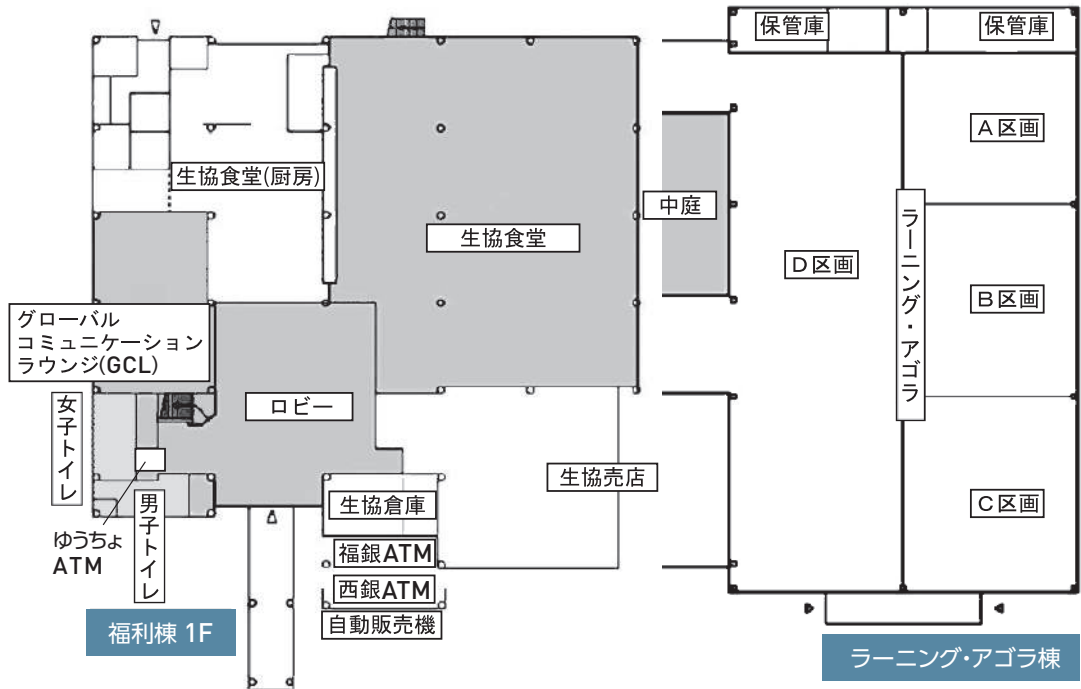
- 301 舞踏研究部
Brave Crew (ストリートダンス)
- 304 表千家茶道部
百人一首部



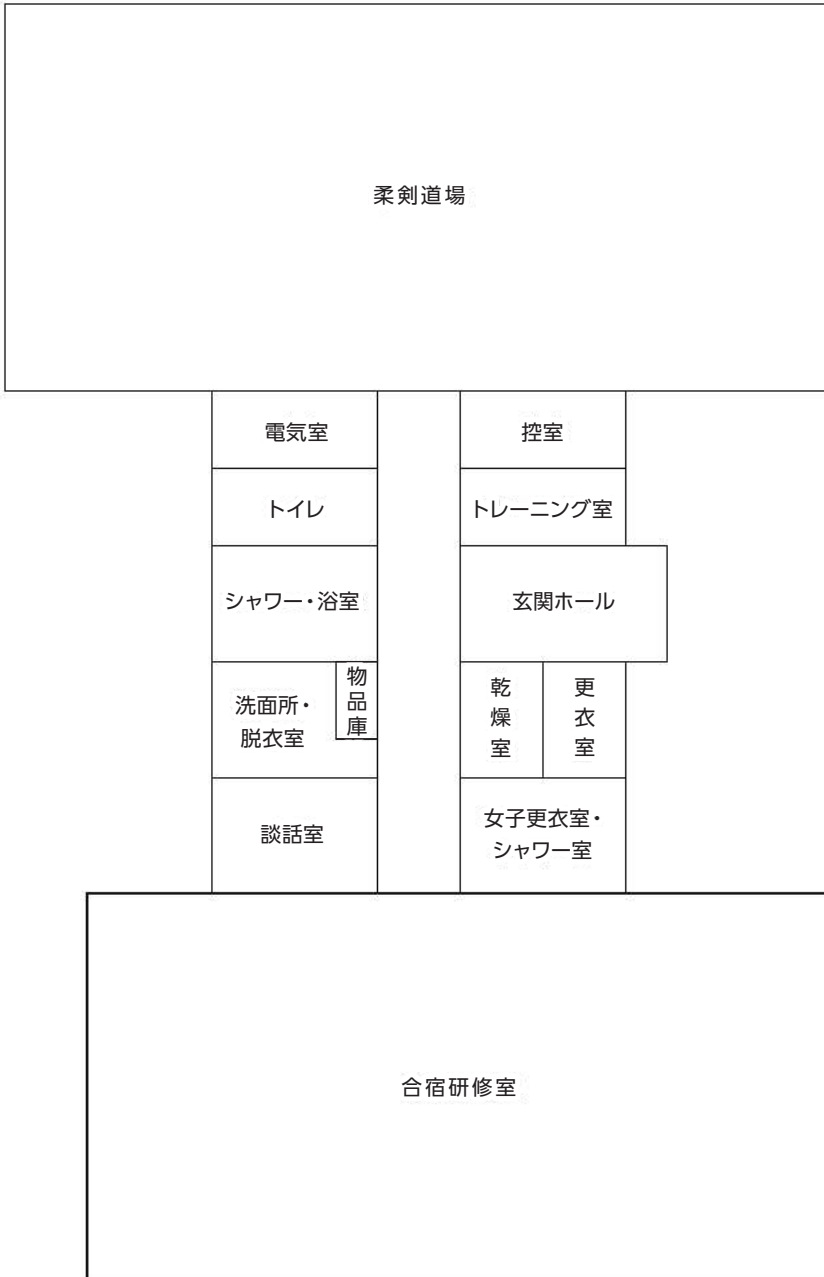
- 201 男声合唱団メンネルコール
- 203 テーブルゲーム部
- 204 QTSS
(スマッシュブラザーズサークル)
- 205 男声合唱団メンネルコール
- 206 工大祭実行委員会
- 207 工大祭実行委員会



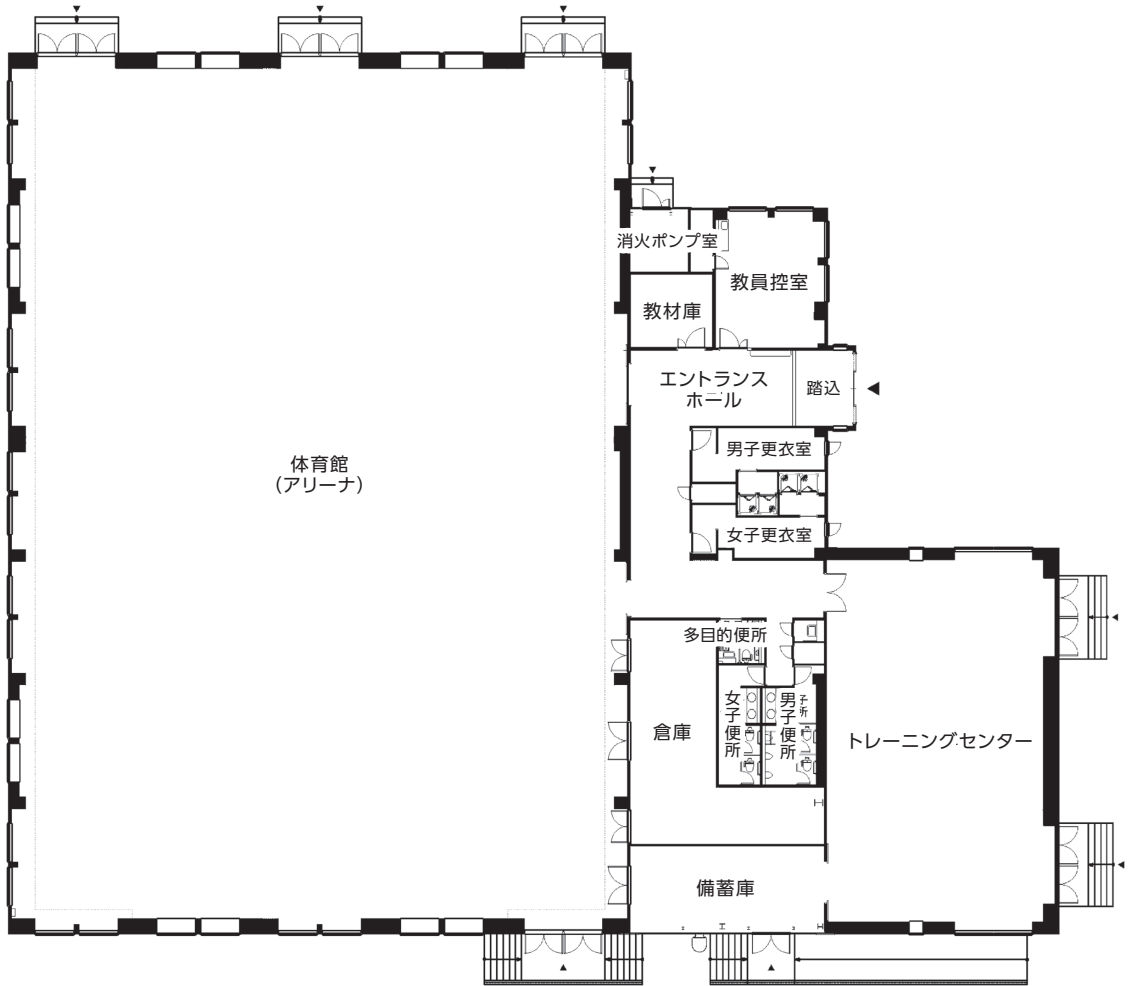
4 福利施設平面図（飯塚キャンパス）



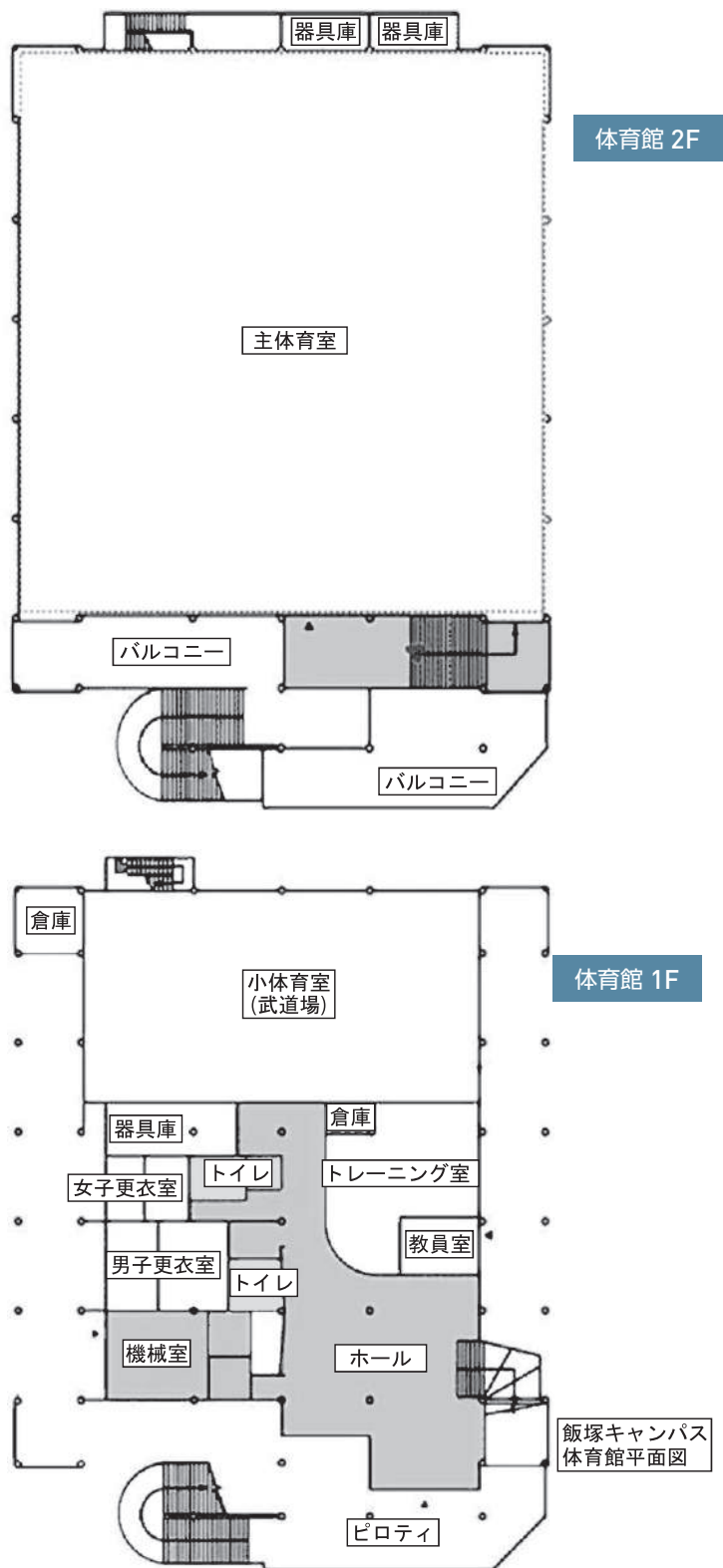
5 武道場・合宿研修所平面図（戸畑キャンパス）



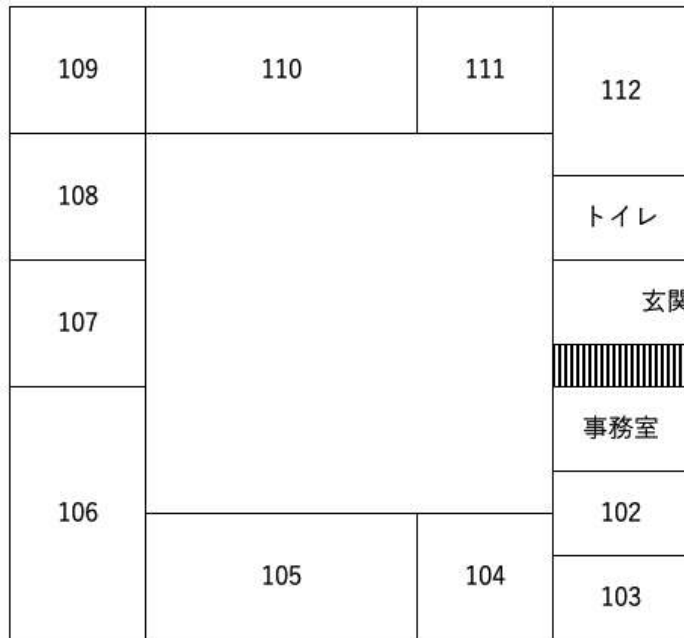
6 檜山館（体育館）平面図（戸畑キャンパス）



7 体育館平面図（飯塚キャンパス）

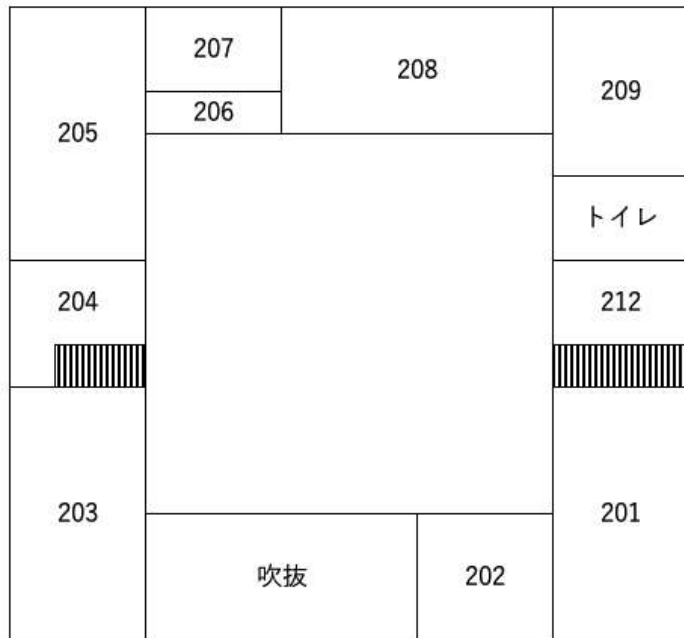


8 課外活動共用施設平面図（戸畑キャンパス）



- 102 So&Soes
- 103 Free Spirits
- 104 フォークソング部野次馬
- 105 共用室
- 106 軽音楽部サンダーボーイズ
ジャズオーケストラ
- 107 軽音楽部サンダーボーイズ
ジャズオーケストラ
- 108 文化会
- 109 体育会
- 110 サッカー部
- 111 ラグビー部
- 112 共同倉庫

1F 平面図

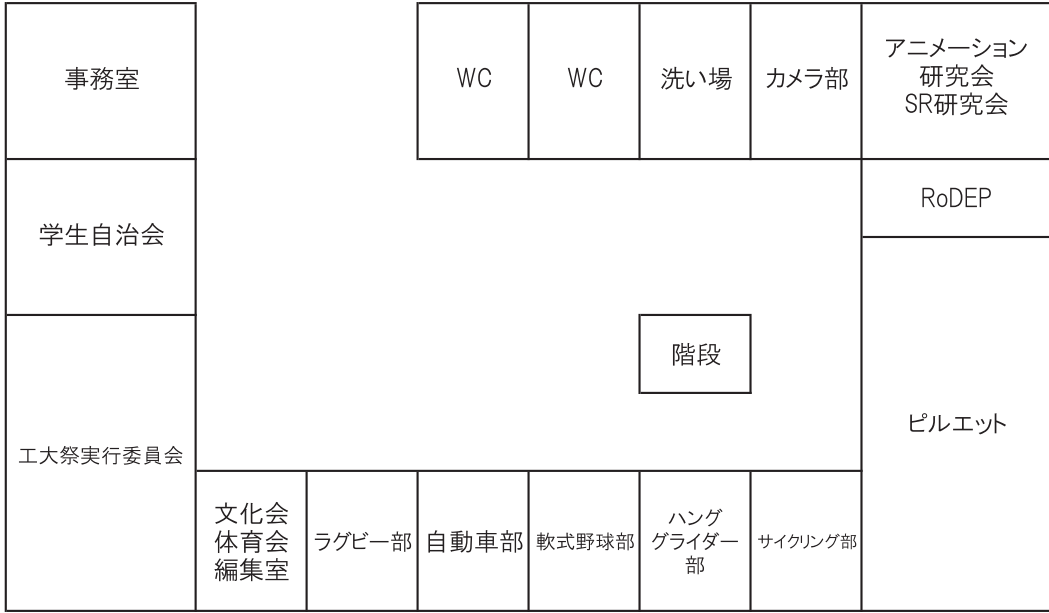


- 201 卓球部
バスケットボール部
ハンドボール部
バドミントン部
- 202 美術部
- 203 空手道部
合気道部
少林寺拳法部
パレー部
- 204 自然科学部
- 205 アイスホッケー部
陸上部
- 206 写真部
- 207 写真部
- 208 剣道部
柔道部
アニメーション文化研究会
- 209 アニメーション文化研究会
- 212 茶道部

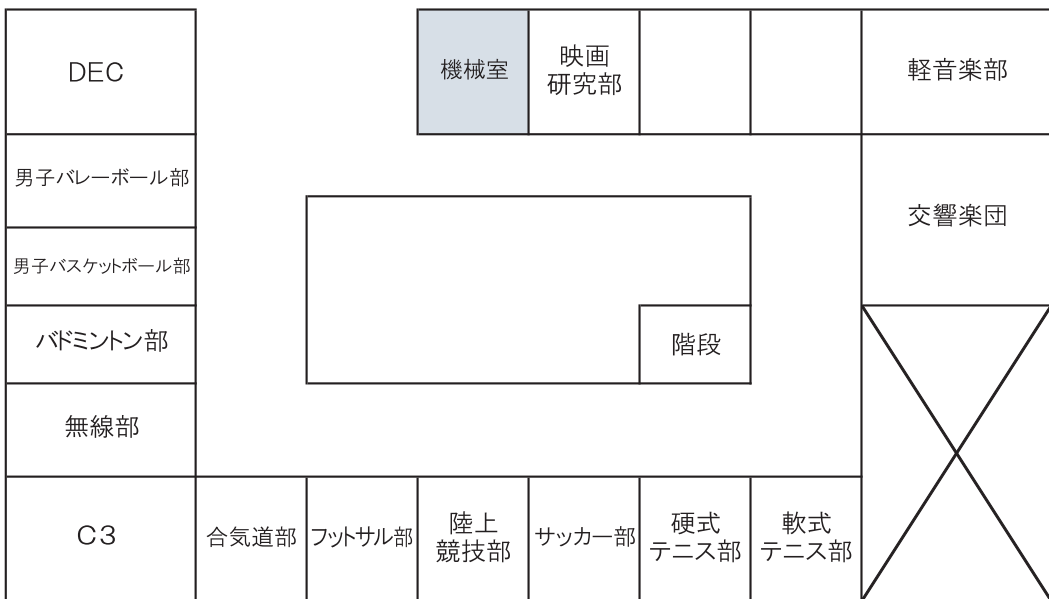
2F 平面図

9 課外活動共用施設平面図（飯塚キャンパス）

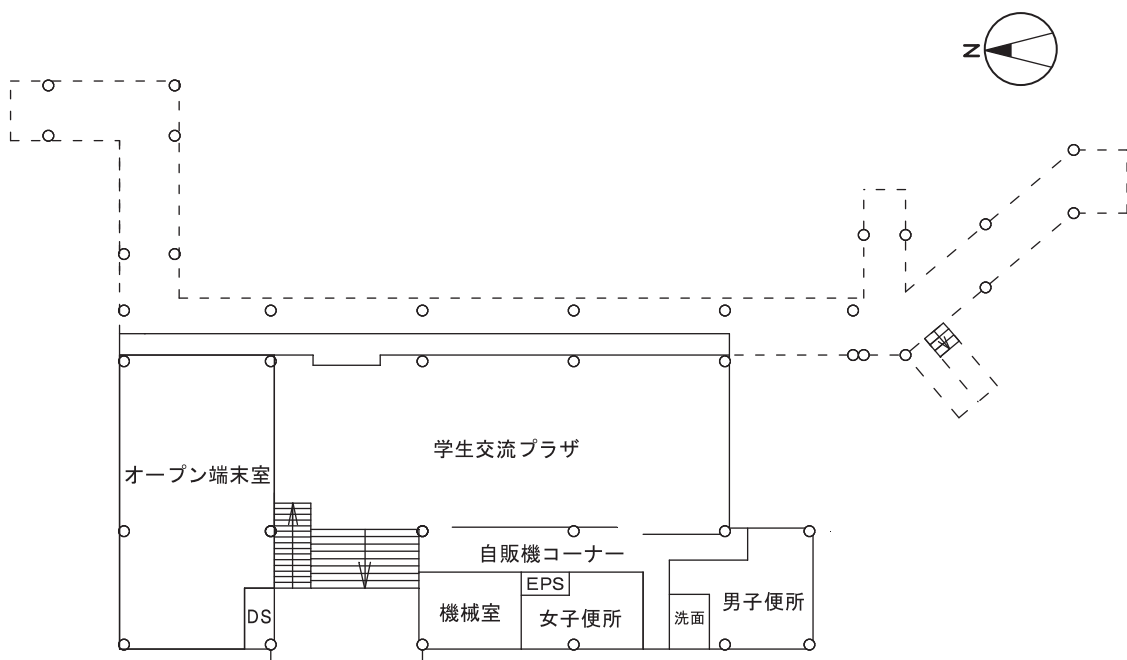
課外活動共用施設 1F



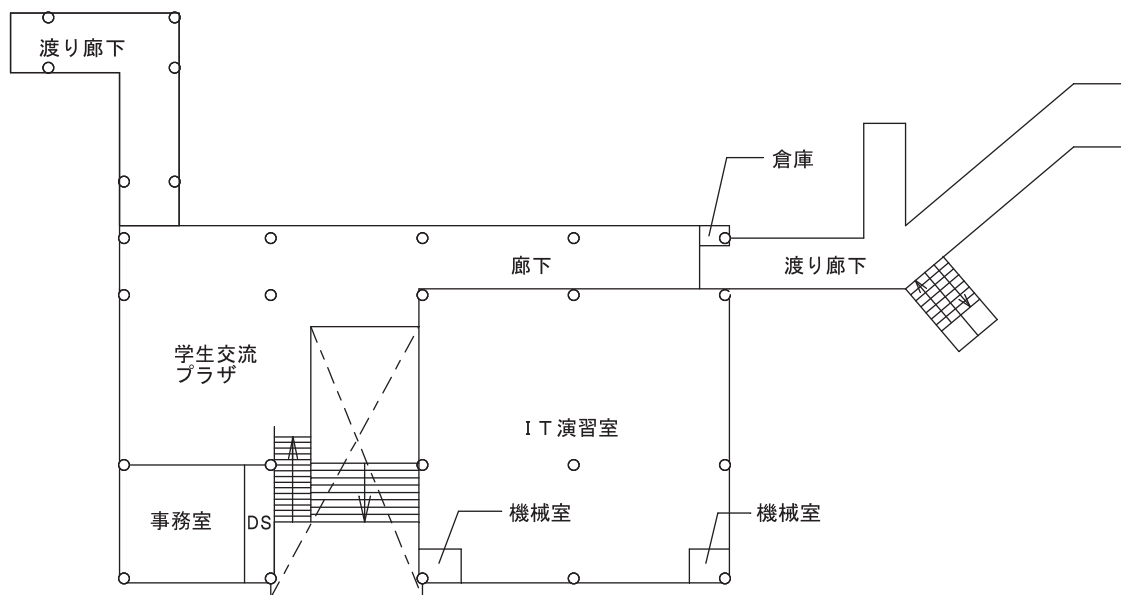
課外活動共用施設 2F



10 情報学習プラザ平面図 (戸畑キャンパス)

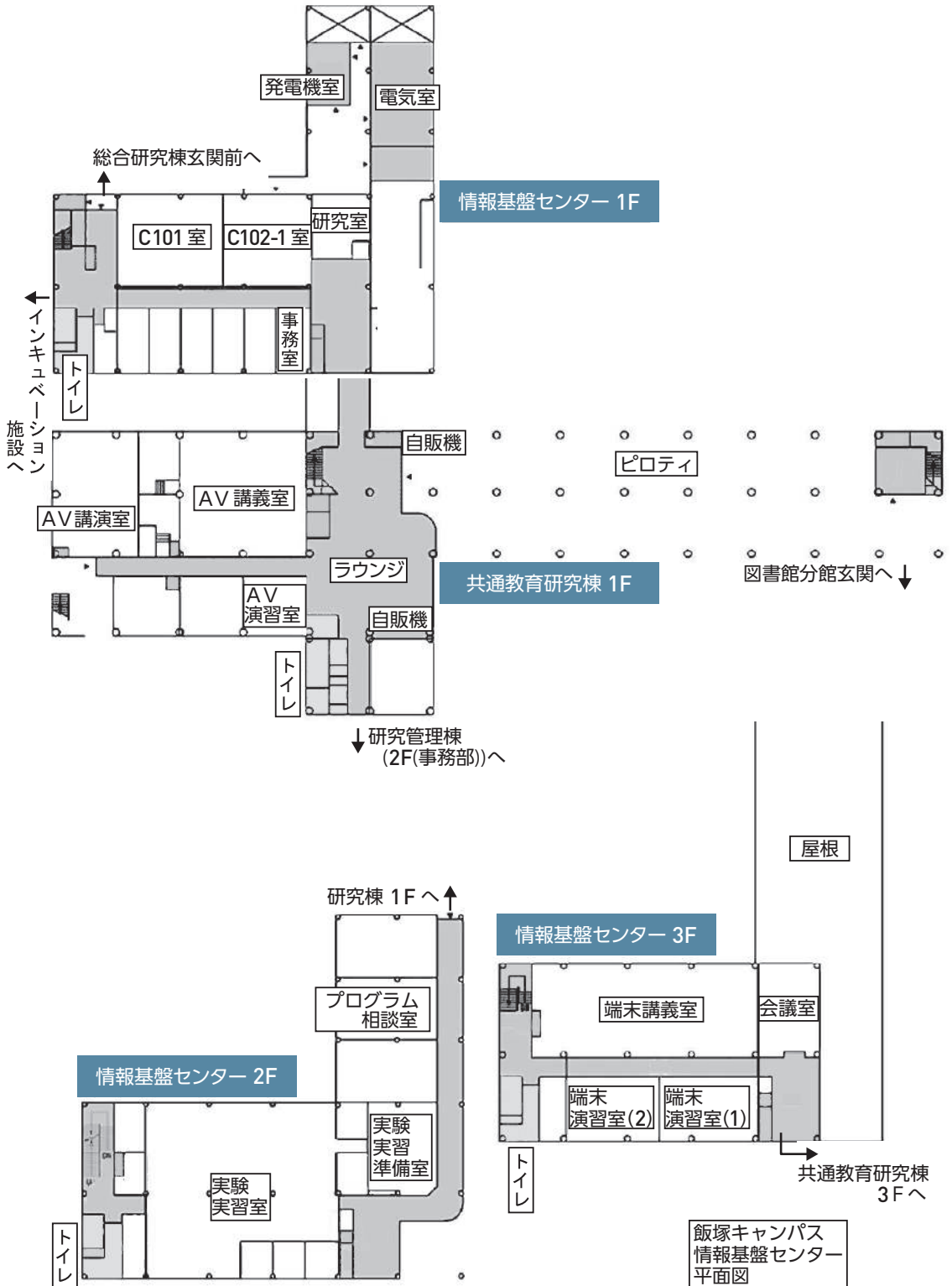


1F



2F

11 情報基盤センター・共通教育研究棟1階平面図 (飯塚キャンパス)



各担当係等連絡先一覧表

戸畑キャンパス

部局名等		TEL	Email
工学研究院 事務課	総務係	093-884-3086	koh-soumu@jimu.kyutech.ac.jp
	教務係	093-884-3088	koh-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp
	大学院係	093-884-3057	koh-daigakuin@jimu.kyutech.ac.jp
	学生係	093-884-3054	koh-gakusei@jimu.kyutech.ac.jp
	キャリア支援室	093-884-3539	koh-career@jimu.kyutech.ac.jp


飯塚キャンパス

部局名等		TEL	Email
情報工学研究院 総務会計課	総務係	0948-29-7500	jho-soumu@jimu.kyutech.ac.jp
	教務係	0948-29-7512	jho-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp
情報工学 研究院 教務学生 支援課	大学院係	0948-29-7520	jho-daigakuin@jimu.kyutech.ac.jp
	学生係	0948-29-7524	jho-gakusei@jimu.kyutech.ac.jp
	キャリア支援室	0948-29-7522	jho-career@jimu.kyutech.ac.jp

保健センター（受付日時:月～金 9:00～17:00）

区分	TEL	Email
保健センター戸畑	093-884-3065	hok-hoken@jimu.kyutech.ac.jp
保健センター飯塚	0948-29-7513	hok-jhohoken@jimu.kyutech.ac.jp
保健センター若松	093-695-6017	hok-sehoken@jimu.kyutech.ac.jp
ホームページアドレス	https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp 	

学生総合支援室（対応日時:月～金 10:00～17:00）

TEL	Email
093-884-3726（全学共通）	sog-sien@jimu.kyutech.ac.jp
ホームページアドレス	https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp 

KYUTECH



そのほかの連絡先に関してはこちら





未来を思考する
「モノづくり」と「ひとづくり」